



Camtasia 9.1/3.1 ヘルプ

Version 9.1/3.1

All rights reserved

This manual, as well as the software described in it, is furnished under license and may be used or copied only in accordance with the terms of such license. The content of this manual is furnished for informational use only, is subject to change without notice and should not be construed as a commitment by TechSmith Corporation. TechSmith Corporation assumes no responsibility or liability for any errors or inaccuracies that may appear in this manual.

Trademarks

All-In-One Capture, Camtasia, Camtasia Relay, Camtasia Studio, Coach's Eye, Coach's Eye +, DubIt, EnSharpen, Enterprise Wide, Jing, Knowmia, Morae, Rich Recording Technology (RRT), Screencast, Screencast.com, ScreenChomp, Show The World, SmartFocus, Snagit, TechSmith, TechSmith AppShow, TechSmith Fuse, TechSmith Loop, TechSmith Relay, TechSmith Screencast, TechSmith Smart Player, and TSCC are either registered marks or marks of TechSmith Corporation in the U.S. and/or other countries. This list is not a comprehensive list of all TechSmith Corporation marks. The absence of a name/mark or logo in this notice does not constitute a waiver of any intellectual property rights that TechSmith Corporation has established in any of its product, feature or service names/marks or logos. All other marks are the property of their respective owners.

Table of Contents

Table of Contents	3
画面を録画する	9
Windows	9
Mac	9
録画のホットキー	10
関連記事	11
音声ナレーションを録音する	11
関連記事	12
PowerPoint プレゼンテーションを録画する	12
Camtasia PowerPoint 用 アドインを使用して録画する (Windows のみ)	12
Camtasia でスライドにナレーションを付ける	13
関連記事	13
プロジェクトのサイズ (キャンバス サイズ)	13
キャンバスのサイズを変更する	14
関連記事	15
メディアをインポートする	15
コンピューターからメディアをインポートする	15
モバイル デバイスからメディアをインポートする	16
Google ドライブからメディアをインポートする	16
サポートされるファイル形式	16
メディア ビンでの作業	17
関連記事	17
プロジェクトで共同作業を行うときのヒント	18
Camtasia プロジェクトファイルについて	18
Camtasia プロジェクトファイルを作成する	18

優れたビデオ作成のための重要なステップ: ビデオを完成するための手順	18
Windows / Mac プラットフォーム間でプロジェクトを共有する	19
互換性のないメディアの一覧	20
プラットフォーム間でプロジェクトを使用する	21
Camtasia Windows でプロジェクトのアーカイブ / バックアップを作成する	21
ZIP 形式のプロジェクトを作成する	22
ZIP 形式のプロジェクトをインポートする	22
共同作業のベストプラクティス	22
以下の記事をご覧ください	24
ライブラリアセットを管理する	24
ライブラリアセットを使用する	25
関連記事	27
タイムラインの基本	27
タイムラインのトラック	27
タイムラインの編集	30
範囲を選択する	30
不要な部分を削除する	31
一般的な編集タスク	32
以下の記事をご覧ください	34
キャンバスの基本	34
キャンバス ツール	35
キャンバスを使用する	36
関連記事	37
マーカーを追加する	38
マーカーを使用する	38
関連記事	40
オーディオの基本	40

タイムライン上でオーディオを編集する	41
関連記事	42
オーディオ効果	43
オーディオ効果を追加する	43
関連記事	44
テキストと注釈	44
注釈を追加する	45
注釈の種類	45
注釈を使用する	48
関連記事	50
動作	50
動作を追加する	51
動作を使用する	52
関連記事	53
カーソル効果	53
カーソル効果を追加する	53
カーソル効果を使用する	54
ビジュアル効果	55
ビジュアル効果を追加する	55
ビジュアル効果	56
ビジュアル効果を使用する	58
関連記事	58
アニメーション	58
アニメーションを追加する	59
アニメーションを使用する	61
イージングを使用して効果を変更する	61
関連記事	63

ズームとパン アニメーション (Windows)	63
ズーム イン/ズーム アウトシーケンスを追加する	64
ズームとパン シーケンスを追加する	65
関連記事	66
画面切り替え	66
画面切り替えを追加する	66
トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用する	67
画面切り替えを使用する	68
関連記事	69
Camtasia Editor のプロパティ	69
キャプション	71
キャプションの種類	71
キャプションを追加する	73
キャプション ファイルをインポートする	75
キャプション ファイルをエクスポートする	75
ADA 準拠のキャプションに関するヒント	76
キャプションを使用する	77
以下の記事をご覧ください	78
クイズ	78
クイズの機能	78
クイズを作成する	79
クイズの質問 とオプション	79
クイズを使用する	81
クイズ レポート	82
CSV レポートについて	82
制作 ウィザードのレポートのオプション (Windows)	82
ビデオの共有 ウィザードのレポートのオプション (Mac)	83

以下の記事をご覧ください	84
関連記事	84
ビデオの目次	84
目次 (TOC) を作成する	84
目次を制作する (Windows)	85
目次を制作する (Mac)	86
以下の記事をご覧ください	86
ビデオを制作して共有する	86
ビデオを共有する	87
タイムラインの選択範囲を制作 (Windows のみ)	87
関連記事	87
オーディオ ファイルを制作する	87
オーディオ ファイルを制作する (Windows のみ)	87
オーディオ ファイルをエクスポートする	88
関連記事	88
制作プリセットの作成	88
関連記事	89
TechSmith Smart Player	89
TechSmith Smart Player のホスティング オプション	89
Screencast.com でホストする	89
Web サイトでホストする	89
iPhone の互換性	90
関連記事	90
Camtasia に関するその他のリソース	90
オンライン ヘルプを表示する	90
Camtasia のホットキー	90
Recorder のオプション	90

プロジェクトのオプション	91
プログラムのオプション	92
キャンバスのオプション	93
タイムラインの編集	94
タイムラインの操作	96
マーカーおよびクイズのオプション	98
注釈および効果	99
注釈のテキストオプション	99
キャプション	100
PowerPoint アドインのホットキー (Windows のみ)	101
スクリーンドロー (Windows のみ)	101
スクリーンドローを使用するには	101
以下の記事をご覧ください	103
魅力的なビデオを制作するためのヒント	103
準備を整える	104
人前で話すためのスキルを高める	104
個性が光るビデオにする – 場合によってはユーモアを交える	105
録画について	105
基本を学ぶ	105
プロジェクトとチームワーク	106
良い音で録音する	106
画面を録画する	107
特殊効果の使用について	108
編集	108
ビデオを共有する	108

画面を録画する

Camtasia Recorder では、画面全体、特定のサイズ、範囲、ウィンドウ、アプリケーションなど、思い通りの録画を実行できます。Recorder の設計はシンプルで使いやすく、初めての方でも、[録画] ボタンをクリックして画面を操作するだけで簡単に録画を作成できます。

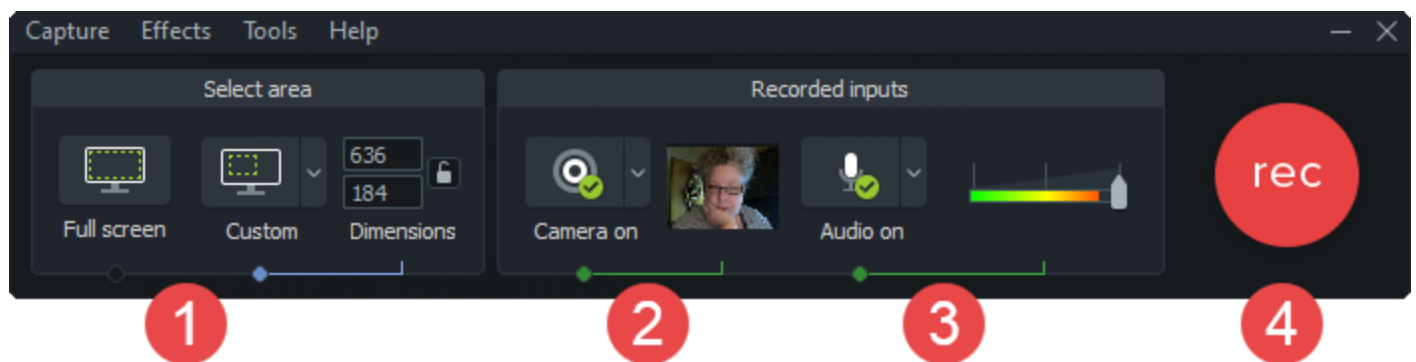
Recorder では、次の録画と録音を自動で行います。

- マイクオーディオ
- Editor でキー操作吹き出しを自動生成するためのキーボードショートカット
- Editor でカーソルをカスタマイズするためのカーソルデータ

Recorder のデフォルト設定を使用して、次のようなファイルを録画・録音できます。

- 全画面録画
- システムオーディオの録音

Windows

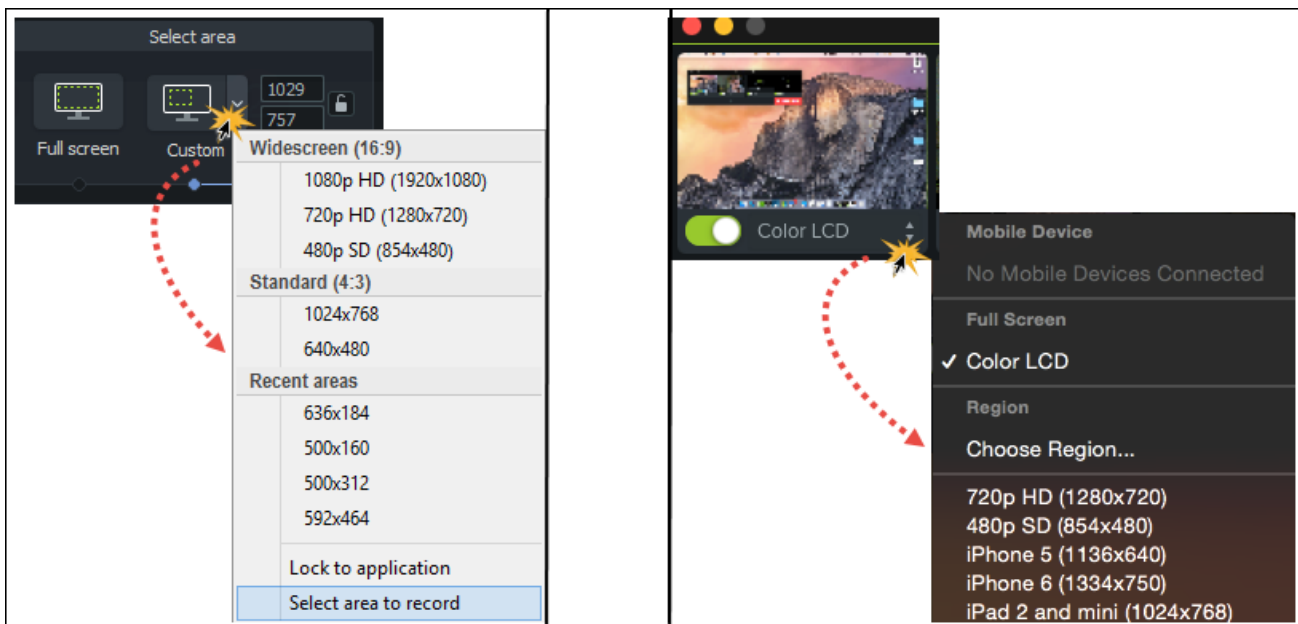


Mac



1. 録画する範囲を選択します。

- デフォルトでは、全画面録画に設定されています。
- カスタム範囲または選択した範囲を録画することもできます。



2. 必要に応じて、Web カメラから録画します。

Camtasia では画面とWeb カメラの両方が録画されます。Web カメラのみを使用する場合は、Camtasia Editor で画面録画のトラックを削除してください。

3. オーディオのオプションを選択します。

- デフォルトでは、マイクオーディオが録音されます。
- デフォルトでは、システムオーディオが録音されます。

4. [録画] ボタンをクリックします。

5. [停止] ボタンをクリックします。

録画のホットキー

オプション	Windows ホットキー	Mac ホットキー
録画を開始	F9	-----
録画を一時停止	F9	Command+Shift+2

オプション	Windows ホットキー	Mac ホットキー
停止	F10	Command+Option+2
マーカーを追加	Ctrl+M	-----

関連記事

[PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)

[音声ナレーションを録音する](#)

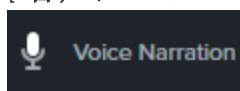
[魅力的なビデオを制作するためのヒント](#)

[録画、編集、共有](#)

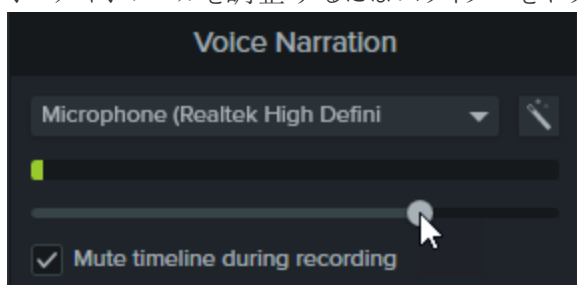
音声ナレーションを録音する

音声ナレーションは、タイムライン上のビデオを再生しながら、新しいオーディオトラックに録音します。録音中に読むためのスクリプトを貼り付けておくこともできます。

1. [音声ナレーション] タブをクリックします。



2. オーディオデバイスを選択します。オーディオレベルをテストするには、録音中に話す声の大きさを話してみます。オーディオレベルを調整するにはスライダーをドラッグします。



3. スクリプトをテキストボックスに貼り付けます。
4. タイムライン上の録音を開始する位置に再生ヘッドをドラッグします。
5. [マイクから録音開始] ボタンをクリックします。
6. Camtasia でタイムライン上のビデオが再生されます。音声ナレーションを録音します。
7. 録音を停止するには、[停止] ボタンをクリックします。
8. Windows では、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。

タイムラインとメディア ビンにオーディオ クリップが追加されます。

PowerPoint プレゼンテーションを録画する

Camtasia には、PowerPoint プレゼンテーションを録画するためのオプションが2つあります。

1. [Camtasia PowerPoint 用 アドインを使用して録画する](#)
2. [スライドを Camtasia にインポートして、音声ナレーションを録音する](#)

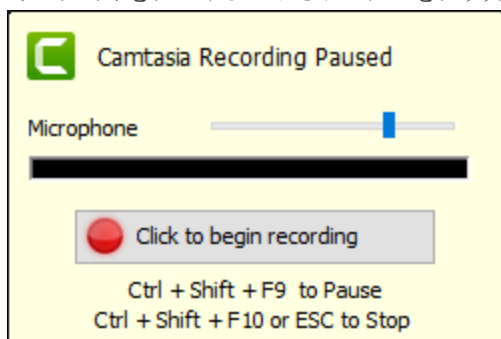
Camtasia PowerPoint 用 アドインを使用して録画する (Windows のみ)

Camtasia PowerPoint 用 アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint でプレゼンテーションを録画できます。

1. Microsoft PowerPoint を開きます。
2. [アドイン] タブをクリックします。
3. ツールバーの録画 オプションを選択します。



4. [録画] ボタンをクリックします。
5. オーディオをテストしてから、ボタンをクリックして録画を開始するか、**CTRL+SHIFT+F9** キーを押します。



6. 録画を停止するには、**CTRL+SHIFT+F10** キーを押すか、**ESC** キーを押します。
7. [停止] ボタンをクリックします。
8. 録画に名前を付けて、[保存] をクリックします。
9. [録画を制作する] または [録画を編集する] を選択して、[OK] をクリックします。

Camtasia でスライドにナレーションを付ける

.ppt または .pptx スライドを Camtasia に直接インポートして、スライドの音声ナレーションを録音します。

1. [メディア] タブで、[**メディアをインポート**] ボタンをクリックします。
2. PowerPoint プレゼンテーション ファイル (.ppt または .pptx) を選択します。

PowerPoint プレゼンテーション ファイルをメディア ビンにドラッグして、スライドをインポートすることもできます。

3. [**開く**] (Windows) または [**Import (インポート)**] (Mac) をクリックします。
4. Mac では、Microsoft PowerPoint が起動します。
 - [**Grant Access (アクセス許可)**] ボタンをクリックします。
 - [Slides (スライド)] ドロップダウンから、[All (すべて)]、[Range (範囲)]、または [Single (シングル)] を選択します。
 - [**Import (インポート)**] をクリックします。
5. Camtasia は、スライドを画像としてメディア ビンにインポートします。スライドをタイムラインにドラッグします。
6. 各スライドのデフォルトの表示時間は 5 秒です。表示時間を長くするには、クリップの端をドラッグします。
7. **音声ナレーション** を録音します。

ヒント

最終ビデオの目次を作成するには、タイムラインにマーカーを追加します。「[ビデオの目次](#)」を参照してください。

関連記事

[PowerPoint アドインツールバー](#)

プロジェクトのサイズ (キャンバス サイズ)

キャンバスには、制作および共有するときに最終ビデオがどのように表示されるかのプレビューが表示されます。ビデオのサイズを変更する場合は、キャンバスのサイズを最終ビデオを制作する予定のサイズに設定します。

キャンバスのサイズを変更する場合は、以下の点に注意してください。

- 目次またはクイズ / アンケートを含めるには、キャンバスのサイズを 640 x 480 以上にする必要があります。
- キャンバスのサイズは、ビデオの編集を開始する **前** に変更してください。編集後にサイズを変更すると、すでに完了した作業が正常に表示されなくなります。

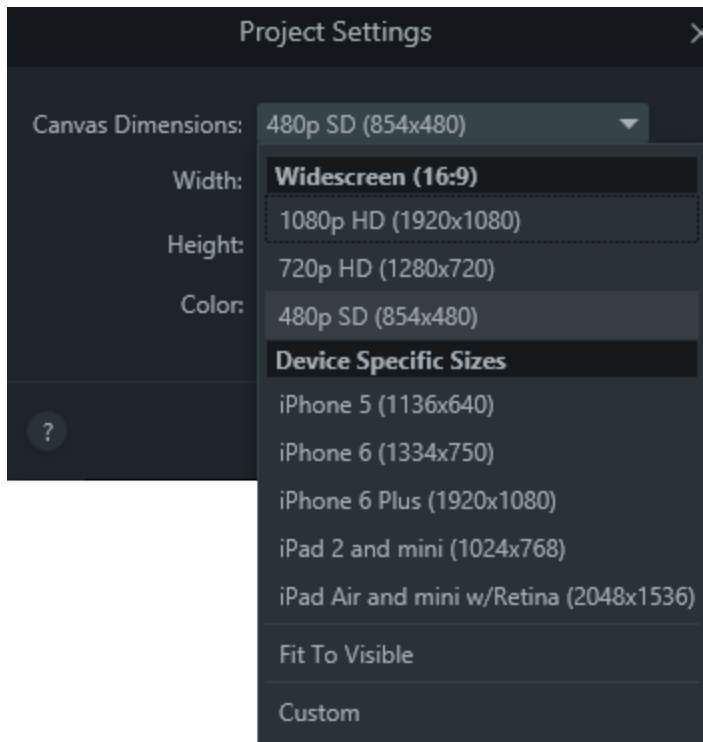
キャンバスのサイズを変更する

1. キャンバス上にある [キャンバスのオプション] ドロップダウンをクリックして、[プロジェクト設定] を選択します。



2. [プロジェクト設定] ダイアログ ボックスが表示 されます。

- サイズを標準のプリセットサイズに変更するには、[キャンバスのサイズ] ドロップダウン メニューをクリックしてプリセットサイズを選択します。



- サイズのカスタムの幅と高さを入力するには、[幅] と [高さ] のフィールドにサイズ (ピクセル単位) を入力します。

Width:	854
Height:	480

3. [適用] をクリックします。

関連記事

[ビデオを制作して共有する](#)


メディアをインポートする

現在の Camtasia プロジェクトのソース クリップとして使用するビデオ、画像、およびオーディオ ファイルをインポートします。

ビデオにメディアを追加するには、クリップをメディア ビンからタイムラインにドラッグします。



コンピューターからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2.  > [メディアをインポート] の順にクリックします。
3. インポートするメディアをクリックして選択します。Ctrl キーまたは Command キーを押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
4. [開く] をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示 されます。


モバイル デバイスからメディアをインポートする

画像やビデオをモバイル デバイスからCamtasia へ送信します。

1. [ファイル]>[モバイル デバイスを接続] の順に選択します。
2. 画面の[モバイル デバイスを接続] ダイアログに表示される手順に従います。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

Google ドライブからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2.  > [Google ドライブからインポート] の順にクリックします。
3. Google のメールアドレスとパスワードを入力します。
4. インポートするメディアをクリックして選択します。Ctrl キーまたは Command キーを押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
5. [Import (インポート)] をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

サポートされるファイル形式

Windows	Mac
ビデオ ファイル AVI、MP4、MPG、MPEG、MTS、M2TS、WMV、MOV、SWF	ビデオ ファイル AVI、MP4、MPG、MPEG、WMV、MOV、SWF
Camtasia 録画 ファイル TREC、CAMREC (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)	Camtasia 録画 ファイル TREC、CMREC (Camtasia バージョン 2.x)
画像 ファイル BMP、GIF、JPG、JPEG、PNG	画像 ファイル BMP、GIF、JPG、JPEG、PNG
オーディオ ファイル WAV、MP3、WMA、M4A	オーディオ ファイル M4A、WAV、MP3
その他のファイル PPT、PPTX、SAMI、SRT	その他のファイル PPT、PPTX、SAMI、SRT

メディア ビンでの作業

メディア ビンの表示 を変更 する	サムネール表示 するには、  をクリックします。 リスト表示 するには、  をクリックします。
メディアを並 べ替 える (Windows のみ)	メディアを右 クリックして [並 べ替 え] を選 択 し、オプシ ョ ンを選 択 します。 
メディアの詳 細 を表 示 する (Windows のみ)	メディアを右 クリックして、[詳 細] を選 択 します。 
使用 して いない メディアをメディア ビンから 取 り除 く	メディアを右 クリックして、[未 使用のメディアを削 除] を選 択 します。 <div>すべてのメディアがタイムライン上で使用 されている場合、このオプ シ ョ ンは選 択 でき ません。</div>
メディアの名 前 を変 更 する (Mac のみ)	メディアを右 クリックして [Rename (名 前 の変 更)] を選 択 し、新 しい名 前 を入 力 します。

関連記事

- [PowerPoint プレゼンテーションを録画 する](#)
- [キャプション](#)
- [ライブラリアセットを管理 する](#)

プロジェクトで共同作業を行うときのヒント

Camtasia はビデオプロジェクトの共同作業を行うための優れたツールです。

- Camtasia プロジェクト(.tscproj) を圧縮して他のメンバーと共有できます。
- Camtasia プロジェクトファイルにはプラットフォーム間での互換性があります。つまり、Windows プラットフォームと Mac プラットフォームの間でビデオプロジェクトを共有できます。
- Camtasia Windows のライブラリを使用してメディアアセットを共有し、すべてのビデオの一貫性を確保できます。
- Screencast.com にアップロードして、ビデオをすばやくレビューしたり共有したりできます。

Camtasia プロジェクトファイルについて

Camtasia プロジェクトファイル(.tscproj または .cmproj) には、メディア、ビデオ編集サイズ、およびタイムライン上で実行したすべての編集内容が保存されます。

プロジェクトファイルでは次の操作を行うことができます。

- ビデオの操作を後で続けることができます。
- ZIP 形式などでエクスポートしたプロジェクトファイルを他のユーザーと共有して共同作業できます。Windows と Mac の間でプロジェクトを共有することもできます。
- プロジェクトを圧縮して保存できます。
- ビデオをよく使われるさまざまなビデオ形式で何度も制作して、いろんな場所で共有できます。

Camtasia プロジェクトファイルを作成する

1. Camtasia Editor で [ファイル] > [新規プロジェクト] の順に選択します。
2. [ファイル] > [インポート] > [メディア] の順に選択して、録画、ビデオ、画像、オーディオクリップをメディアビンに追加します。
3. メディア、録画、注釈、画面切り替えなどをタイムラインにドラッグします。
4. アニメーション、効果、動作などをタイムライン上のメディアに適用します。
5. [ファイル] > [保存] の順にクリックして、Camtasia プロジェクトファイルを保存します。

プロジェクトが .tscproj ファイルとして保存されます。

優れたビデオ作成のための重要なステップ: ビデオを完成するための手順

ビデオの編集で最適な結果を得るには、次の順序で作業を行います。作業するビデオプロジェクトによっては必要のない手順もありますが、優れたビデオ作成のためには、この順序をお守りください。

たとえば、オーディオの編集を始める前に、必ずすべてのメディアをインポートしてタイムライン上に配置します。

また、画面切り替えの追加は、タイムラインでのオーディオ編集を済ませてから行います。

1. 画像、録画ファイル、ビデオクリップ、およびオーディオをインポートして、タイムライン上に配置します。
2. タイムライン上でクリップの基本的な編集を行います。クリップの切り取り、分割、移動、マーカーの追加などを行います。
3. オーディオを編集します。
4. 音声ナレーションを追加します。
5. タイトルクリップと画面切り替えを追加します。
6. SmartFocus、ズーム、パン、および他のアニメーションを適用します。
7. 注釈、動作、カーソル効果、および他のビジュアル効果を追加します。
8. マーカーとクイズやアンケート調査を追加します。
9. キャプションを追加します。

キャプションにはプラットフォーム間の互換性がありません。Mac とWindows でキャプションを共有するには、キャプションファイルを SAMI または SRT ファイルとしてエクスポートし、そのファイルを別のプラットフォームの Camtasia にインポートする必要があります。

Windows / Mac プラットフォーム間でプロジェクトを共有する

Camtasia プロジェクトファイル (.tscproj) にはプラットフォーム間での互換性があります。ただし、一部のメディアファイルや効果は別のプラットフォームでは機能しません。また、レガシー吹き出しやキャプションにはプラットフォーム間での互換性がありません。

プロジェクトをエクスポートしたときに、プラットフォーム間で互換性のないメディアが含まれていると、警告メッセージが表示されます。



互換性のないメディアの一覧

Windows のメディアと効果 以下は Camtasia Mac と互換性がありません	Mac のメディアと効果 以下は Camtasia Windows と互換性がありません
Camtasia 録画 ファイル: CAMREC - Camtasia Studio レガシー録画 ファイル (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)	Camtasia 録画 ファイル: CMREC - Camtasia レガシー録画 ファイル (Camtasia バージョン 2.x 以前)
ビデオ ファイル: AVI、WMV、SWF、MTS	ビデオ ファイル: ProRes
オーディオ ファイル: WMA	画像 ファイル: TIFF、JPG2000、PDF
LIBZIP - ZIP 形式の Camtasia ライブラリ ファイル	オーディオ効果: ピッチ
吹き出し: Camtasia Studio のレガシーの吹き出し	吹き出し: Camtasia 2 レガシー吹き出し
キャプション	キャプション
	ビジュアル効果: セピア、マスク、反射、スポットライト、ウィンドウのスポットライト、輝き、範囲の固定、デバイス フレーム
	ジェスチャー効果

プラットフォーム間でプロジェクトを使用する

実行する操作	手順
ビデオプロジェクトを他のプラットフォームと共有する	<ol style="list-style-type: none">1. Camtasia で [File (ファイル)] > [Mac 用にエクスポート / Export for Windows (Windows 用にエクスポート)] の順に選択します。2. プロジェクトに互換性のないメディアが含まれているという警告が表示されたら、次の操作を行います。<ul style="list-style-type: none">• [OK / Continue (続行)] をクリックすると、エクスポートが続行されます。• [Cancel (キャンセル)] をクリックすると、エクスポートせずにプロジェクトに戻ります。3. ZIP ファイルに名前を付けて、ファイルの保存場所を選択します。4. [OK / Save (保存)] をクリックします。
他のプラットフォームでビデオプロジェクトを開く	<ol style="list-style-type: none">1. Camtasia で [File (ファイル)] > [Import Zipped Project (ZIP 形式のプロジェクトをインポート)] の順に選択します。2. プロジェクトに互換性のないメディアが含まれているという警告が表示されたら、[OK / Continue (続行)] をクリックしてプロジェクトを開きます。 <p>互換性のないメディアが、プロジェクトのメディアプレースホルダに表示されます。エクスポートしたプロジェクトを元のプラットフォームで開くと、メディアが表示されます。</p>

Camtasia Windows でプロジェクトのアーカイブ / バックアップを作成する

[ZIP 形式でエクスポート] オプションを使用して ZIP ファイルを作成し、別の場所へのプロジェクトの移動、プロジェクトファイルのバックアップ コピーの保存、共同作業のためのプロジェクトファイルの送信などを実行できます。

ビデオに含まれている元のファイルを (ハードドライブやネットワークなどの場所から) 移動または削除すると、プロジェクトが破損する場合があります。ファイルを移動または削除する前に、ビデオプロジェクトを開いて Camtasia の ZIP 形式プロジェクトファイルとしてエクスポートしてください。

[メディア ピンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを必ず選択してください。このオプションを有効にすることにより、メディア ピンのファイルのバックアップを含む単独のプロジェクトが作成されます。

ZIP 形式のプロジェクトを作成する

1. Camtasia で [ファイル] > [ZIP 形式でエクスポート] の順に選択します。[プロジェクトをZIP形式でエクスポート] ダイアログ ボックスが開きます。
2. ファイルの名前を入力します。
3. [参照] をクリックして保存場所を選択します。
4. ZIP ファイルにメディア ビンにあるすべてのメディア ファイルのコピーを含める場合は、[メディア ビンのすべてのファイルをZIPに含める] オプションを有効にします。このオプションを有効にしない場合、タイムライン上のメディアのみがZIP ファイルに含められます。
5. [OK] をクリックします。

ZIP 形式のプロジェクトをインポートする

1. Camtasia で [ファイル] > [ZIP 形式のプロジェクトをインポート] の順に選択します。
2. プロジェクトに互換性のないメディアが含まれているという警告が表示されたら、[OK / Continue (続行)] をクリックしてプロジェクトを開きます。

共同作業のベストプラクティス

作業	ヒント
作業範囲を決める	各作業者の目標や明確な目的、ビデオ全体の用途などについて計画を立てます。 また、プロジェクトに有益であれば、調査を行って目標を達成するために役立つデータを収集します。
対象となる視聴者を決める	視聴者はビデオで使用されている用語や概念を良く知っていますか？ <ul style="list-style-type: none">• 入門用ビデオを別に作成する必要がありますか？• ビデオの目的は動機付けですか、マーケティング用ですか、手順を説明するためですか？
ビデオプロジェクトチームを集める	ビデオプロジェクトの作業をするメンバーを集めて、それぞれの役割を決めます。 <ul style="list-style-type: none">• 誰が台本を書きますか、ナレーターは誰ですか？• 録画、編集、技術的な監修は誰が行いますか？
準備してから作業を始める	ビデオプロジェクトごとに固有のフォルダーを作成します。 <ul style="list-style-type: none">• プロジェクトを作成する際は、録画、プロジェクトファイル、制作したビデオ、メディア ファイルをすべてそのフォルダーに格納します。• また、ビデオの共有場所とバックアップ方法をあらかじめ考えておきます。ファイルとビデオのアップロード、格納、保護のためには Screencast.com が適しています。また、ビデオをレビューする際には、Screencast.com のコメント機能を使用してフィードバックを送ることができます。

作業	ヒント
紙を使ってブレーストーミングする	<p>壁いっぱいの大きさの紙と付箋紙やホワイトボードを使って、ビデオの構成についてチームのメンバーでブレーストーミングをしたり、アイデアを集めたりすると良いでしょう。ビデオのストーリーのたたき台を作るのにも適しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオの作成作業を始める前にブレーストーミングを行って、それぞれの関係者がビデオの構成について意見を言えるようにします。
プロジェクトのタイムラインを確認する	<p>ビデオはいつまでに完成する必要がありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオを作成するときはチームの各メンバーにさまざまな作業を柔軟に割り当てることができますが、たいいていの場合、締め切りは決まっています。 タイムラインには、チームメンバーの休暇や個人的な休みを必ず組み入れてください。
詳細な台本を作成する	<p>良い台本には、ナレーションだけではなく、ナレーターが話している間に画面で起きていることが書かれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 台本に詳細を記入することで、画面上のアクションやタイミング、画面切り替えなどの関係をイメージすることができ、「空白の瞬間」がどこにあるかがわかります。 空白の瞬間には、ナレーションだけが聞こえますが画面上のアクションはありません。ビデオに空白の瞬間があると、視聴者を飽きさせてしまう恐れがあります。
ビデオのストーリーボードを作成する	<p>ストーリーボードとは、ビデオの下書きになるものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 良いストーリーボードには、画面切り替えや吹き出し、タイトルクリップ、ズームなどの効果を使用する場所が示されています。 台本とストーリーボードを1つの文書にまとめる人もいます。
ビデオの詳細を整理する	<ul style="list-style-type: none"> どのくらいの長さのビデオにするか？ 視聴者がクローズドキャプションを利用できるようにするか？ どのような方法でビデオを配信または共有するか？ ロゴや色など、企業のブランディングを使用するか？
Windows Camtasia Editor のライブラリを使用する	<p>ライブラリのメディアはさまざまなプロジェクトで使用するためのものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ライブラリは、タイトルクリップや吹き出しなど、チームや企業のブランディングを付けたアセットを格納する場所です。 アセットファイルやアセットフォルダー、またはライブラリ全体をZIP形式でエクスポートすると、他のユーザーが自分のライブラリにインポートできます。
フィードバックを集める	<p>フィードバックを求める際は、どのような意見をいつまでに欲しいのか非常に具体的に伝えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオをレビューする人に対して、フィードバックをどのような方法でいつまでに受け取りたいかを必ず伝えたほうが良いでしょう。 ビデオで示されているプロセスに対して技術的な監修は必要ですか？

作業	ヒント
	<ul style="list-style-type: none"> ナレーターの声についてのコメントを求めていますか? あるいは、ビデオが意図した目的を満たしているかどうかについて、フィードバックを求めていますか? 台本とストーリーボードを配付して早い時期にレビューを受けると、受けたフィードバックに基づいて変更できます。この方法は時間はかかりますが、最終的にはより良いビデオを作成することができます。 ビデオの編集を始めたら、早い時期にデモビデオや試作品を作成してチームメンバーや他の関係者に配付し、レビューを受けてフィードバックをもらいます。 場合によっては、対象となる視聴者の代表にビデオの試写を見てもらい、ビデオが目的を満たしているかどうか確認すると良いでしょう。
情報を共有する	<p>作業中は常に、すべてのプロジェクト関係者に対して進捗状況を伝えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 節目ごとに完了した成果について知らせるだけでなく、問題や変更が発生したらそれもすぐに伝えてください。 チーム全体でも情報を共有します。変更を検討している場合は、できるだけ前もってチームメンバーに伝えてください。 さらに、他の誰が何をしているかチームの全員が知っているようにしてください。

以下の記事をご覧ください

[Camtasia プロジェクトファイルについて](#)

[Windows / Mac プラットフォーム間でプロジェクトを共有する](#)

[Camtasia Windows でプロジェクトのアーカイブ / バックアップを作成する](#)

[共同作業のベストプラクティス](#)

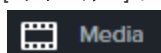
ライブラリ アセットを管理する

ライブラリは Camtasia Mac では使用できません。

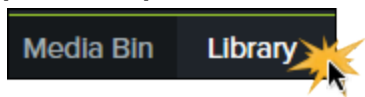
ライブラリには、イントロ、アニメーション背景、アイコン、ロウワーサード、音楽など、さまざまな Camtasia プロジェクトで利用できるダウンロード済みまたは保存済みアセットが格納されています。

ライブラリを開くには

1. [メディア] タブをクリックします。



2. [ライブラリ] サブタブをクリックします。



3. ライブラリのアセットをタイムラインにドラッグして、ビデオに追加します。

ライブラリ アセットを使用する

ライブラリ アセットをプレビューする (Windows のみ)	ライブラリ内 のアセットまたはグループをダブルクリックします。プレビュー ウィンドウが表示 されます。
アセットを編集 する	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上 のアセットまたはグループをクリックして選択 します。画面 の右側 に [クイックプロパティ] が表示 されます。目的のプロパティを編集 します。
ライブラリにアセットを追加 する (Windows のみ)	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上 のアセットまたはグループを右 クリックして、[ライブラリに追加] を選択 します。アセット名 を入力 します。アセットがライブラリに追加 されます。アセットをドラッグして、ライブラリ内 の目的の場所 に移動 します。
フォルダーを追加 する	<ol style="list-style-type: none">ライブラリ内 の空白 の領域を右 クリックして、[新規フォルダー] を選択 します。フォルダーの名前 を入力 します。 <div>ライブラリではサブフォルダーはサポートされません。</div>
その他のアセットをダウンロード	<p>イントロ、アイコン、音楽など、著作権料無料のアセットを追加でダウンロードするには、[ファイル]>[ライブラリ]>[その他のアセットをダウンロード] を選択 するか (Windows のみ)、 https://library.techsmith.com/ にアクセス します。</p> <p>Windows: ダウンロードした Windows アセットをライブラリに追加 するには:</p> <ul style="list-style-type: none">LIBZIP ファイル: .libzip ファイルをダブルクリック します。ZIP 形式 ファイル: フォルダーを解凍 します。Camtasia で [インポート]>[メディア] の順に選択 します。 <p>Mac: ダウンロードした Mac アセットを開くには、.cmproj ファイルをダブルクリック します。</p>

<p>アセットを共有する (Windows のみ)</p>	<p>Camtasia アセットを他のユーザーと共有するには、ZIP 形式のライブラリファイル (.libzip) を作成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ライブラリで、共有するアセットまたはフォルダーをクリックして選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 複数のアセットを選択するには、Ctrl キーを押したままクリックします。 • ライブラリ全体を選択する場合は、アセットやフォルダーを選択しないでください。 2. [ファイル] > [ライブラリ] > [選択したアセットをエクスポート] の順に選択します。 3. ファイルの名前と場所を入力します。 4. [OK] をクリックします。 <p>別の Camtasia でアセットを開くには、.libzip ファイルをダブルクリックします。</p>
<p>ライブラリからアセットを削除する</p>	<p>アセットを右クリックして、[ライブラリから削除] を選択します。</p> <div> <p>アセットがタイムラン上で使用されている場合、アセットをライブラリから削除することはできません。</p> </div>
<p>フォルダーを削除する</p>	<p>フォルダーを右クリックして、[ライブラリから削除] を選択します。</p> <div> <p>フォルダーにタイムラン上で使用されているアセットが含まれている場合、フォルダーをライブラリから削除することはできません。</p> </div>
<p>ライブラリの整理</p>	<p>壊れたリンクを削除してライブラリインデックスを再構築し、フォルダーを更新します。ライブラリアセットの追加、削除、移動を頻繁に行う場合は、このメンテナンス操作を定期的に行うことをお勧めします。</p> <p>[編集] > [基本設定] > [詳細] タブ > [ライブラリの整理] の順に選択します。</p>
<p>アセットをライブラリにコピーまたはリンクする</p>	<p>ライブラリにアセットを追加する場合、Camtasia では、アセットのコピーまたはアセットファイルへのリンクが追加されます。アセットを追加するデフォルトの方法を変更するには、[編集] > [基本設定] > [詳細] タブ > [ライブラリコンテンツ] グループボックス の順にクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ライブラリにコピー: アセットのコピーがライブラリに保存されます。アセットをコピーすると、Camtasia プロジェクトのファイルサイズが大きくなる場合があります。プロジェクト間で共通して使用するアセットのみをコピーすることをお勧めします。現在のプロジェクトのみに必要なアセットは、メディアピンを使用して格納します。 • コンテンツへのリンクを設定: ハードドライブまたはネットワーク上の元のアセットファイルへのリンクが作成されます。元の場所からアセットを移動すると、そのアセットファイルへのリンクが設定されているプロジェクトが破損する場合があります。移動したり誤って削除したりしない場所にアセットを必ず保存してください。

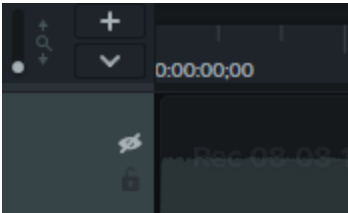

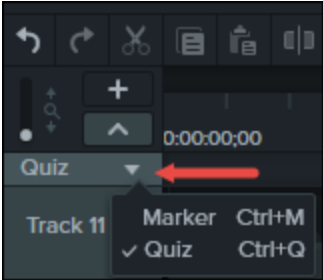
タイムラインの基本

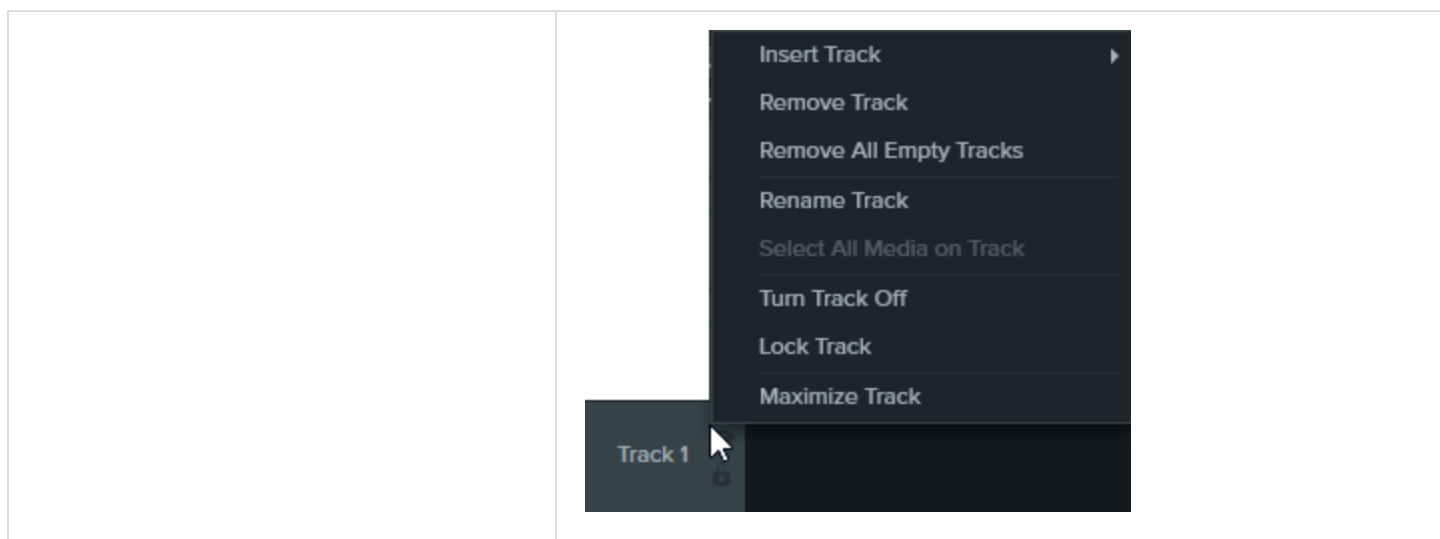
タイムラインには、ビデオ内にあるすべてのメディアのシーケンスが表示されます。タイムラインを使用して、ビデオを組み立てます。コンテンツをビデオに追加するには、メディアピンまたはライブラリからタイムラインにメディアをドラッグします。タイムラインのある時点で縦に表示されている、各トラック上のビデオ、オーディオ、またはアセットは、すべてビデオに表示されます。再生ヘッドは、ビデオのある時点を示しています。

タイムラインのトラック

トラックの追加 タイムラインに追加できるトラックの数に制限はありません。	<p>+ をクリックして、タイムラインにトラックを追加します。</p> <p>または、メディアピンまたはライブラリからメディアを「空白」の領域にドラッグ & ドロップして、新しいトラックを作成します。</p>
トラックのスクロール	<p>タイムラインに複数のトラックがある場合、表示されていないトラックを表示するには、タイムラインの右側にあるスクロールバーを使用します。</p> 
トラックの名前の変更	<p>トラック名をダブルクリックして、新しい名前を入力します。</p>
トラックサイズの変更	<p>すべてのトラックのサイズを変更するには、トラックのスライダーをドラッグします。</p>  <p>1つのトラックのみのサイズを変更するには、トラックの間の境界線を上下にドラッグします。</p>

	
<p>トラックをロック / ロック解除</p> <p>トラックをロックすると、そのトラック上のメディアに対して編集や変更が適用されなくなります。</p>	<p>トラックをロックする</p> <p>トラックの左側にある鍵のアイコンをクリックします。 </p> <p>アイコンが白くなり斜線が表示されます。また、トラックはロックされたことを示す暗い表示に変わります。</p>  <p>トラックのロック解除</p> <p>トラックの左側にある白い鍵のアイコンをクリックします。アイコンがグレーになり、トラックのロックが解除されたことを示す明るい表示に変わります。</p> <p>ロックされたトラックについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ロックされたトラック上のメディアは、キャンバス、プレビュー、制作した最終ビデオに表示されます。 ロックされたトラックのメディアは、制作プロセスでビデオに含まれません。 グループ内のトラックはロックできません。 ロックされたトラック上のメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付け、または変更を行うことはできません。
<p>トラックをオフにする / トラックをオンにする</p> <p>キャンバス、プレビュー、または制作した最終ビデオにメディアが表示されないようにするには、トラックをオフにします。</p>	<p>トラックをオフにする</p> <p>トラックの左側にある眼のアイコンをクリックします。 </p> <p>アイコンが白くなります。トラックはオフになったことを示す暗い表示に変わります。</p>

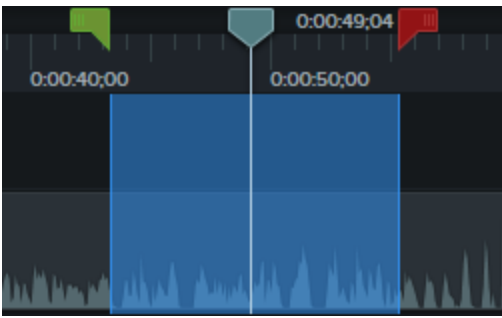

	<div data-bbox="669 153 1015 363"></div> <div data-bbox="669 422 885 453"><p>トラックをオンにする</p></div> <div data-bbox="669 466 1507 577"><p>トラックの左側にある白い眼のアイコンをクリックします。 アイコンがグレーになり、トラックがオンになったことを示す明るい表示になります。</p></div> <div data-bbox="669 625 977 657"><p>オフになったトラックについて</p></div> <div data-bbox="703 669 1507 940"><ul style="list-style-type: none">• オフにしたトラックのメディアは、制作プロセスでビデオに含まれません。• トラックをオフにして、オーディオクリップを視聴することができます。たとえば、ナレーションのトラックを再生せずにバックグラウンドミュージックのみを聴くには、ナレーションのトラックをオフにします。• オフにしたトラックのメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付けなどを行うことはできません。</div>
<div data-bbox="120 1108 605 1262"><p>クイズまたはマーカー表示の表示 / 非表示 クイズまたはマーカーをタイムラインに追加すると、クイズまたはマーカー表示が自動的に開きます。</p></div>	<div data-bbox="669 989 1507 1079"><p>[クイズ / マーカー] ドロップダウンメニュー  をクリックして、オンまたはオフにするトラックを選択します。</p></div> <div data-bbox="669 1087 990 1365"></div>
<div data-bbox="120 1533 342 1564"><p>グループ内のトラック</p></div>	<div data-bbox="703 1430 1507 1665"><ul style="list-style-type: none">• グループ内の各メディアには個別のトラックが割り当てられます。• グループ内にはトラックを無制限に含めることができます。グループトラック上のメディアは、タイムライントラック上のメディアと同様に編集します。• グループ内のメディアを編集するために、グループを解除する必要はありません。</div>
<div data-bbox="120 1713 328 1745"><p>空のトラックの削除</p></div>	<div data-bbox="669 1713 1417 1745"><p>トラックを右クリックして、[空のトラックをすべて削除] を選択します。</p></div>
<div data-bbox="120 1810 323 1841"><p>トラックのオプション</p></div>	<div data-bbox="669 1789 1507 1860"><p>トラック名を右クリックすると、選択可能なオプションがコンテキストメニューに表示されます。</p></div>



タイムラインの編集


タイムラインを使用して、ビデオの組み立てや編集を行います。



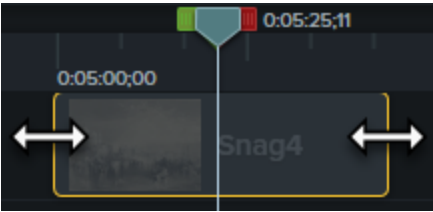
範囲を選択する

<p>タイムラインの一部を選択する</p>	<p>再生ヘッドの緑の開始ポイントまたは赤の終了ポイントをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。</p> <p>選択した範囲が青くハイライト表示されます。</p>  <p>必要に応じて、ズームスライダーをドラッグしてタイムラインの表示を見やすくします。</p> 
<p>タイムライン上のメディアを選択する</p>	<p>メディアをクリックして選択します。</p>


タイムライン上の複数のメディアを選択する	タイムライン上でクリックしてカーソルをドラッグし、目的のメディアをドラッグした範囲内に含めます。 - または - Shift キーを押したまま複数のファイルをクリックして選択します。
すべてのメディアを選択 すべてのメディアの選択を解除	Windows: Ctrl+A Ctrl+D Mac: Command+A Command+D

不要な部分を削除する

選択範囲を削除 メディアを削除	<p>[削除] を使用すると、タイムライン上のクリップのギャップは残ります。</p> <p>タイムラインの選択範囲を削除するには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上で削除から除外するメディアを含むトラックをロックします。 2. 開始ポイントまたは終了ポイントをドラッグして、範囲を選択します。必要に応じて、ズームスライダーをドラッグしてタイムラインの表示を見やすくします。選択した範囲が青くハイライト表示されます。 3. キーボードの Delete キーを押します。 <p>- または -</p> <p>タイムライン上のメディアを選択して Delete キーを押します。</p>
選択範囲を切り取る メディアを切り取る	<p>選択範囲を切り取ると、範囲がタイムラインから削除され、クリップボードに格納されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [切り取り] ツールを使用すると、タイムライン上にギャップは残らず、残りのメディアがステッチされます。 • 必要に応じて、タイムライン上の別の場所に貼り付けることができます。 • 切り取りは1つのクリップまたは複数のクリップにまたがる範囲に対して行うことができます。 <p>メディアを切り取るには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上で切り取りから除外するメディアを含むトラックをロックします。 2. 開始ポイントまたは終了ポイントをドラッグして、範囲を選択します。必要に応じて、ズームスライダーをドラッグしてタイムラインの表示を見やすくします。選択した範囲が青くハイライト表示されます。 3. [切り取り] ボタン  をクリックします。選択範囲が切り取られ、タイムライン上のメディアがシ

	<p>フトしてステッチされます。</p> <p>4. 選択範囲をタイムライン上の別の場所に貼り付けるには、再生ヘッドを新しい位置に移動して</p> <p>[貼り付け] ボタン  をクリックします。</p> <p>- または -</p> <p>タイムライン上のメディアを選択して、[切り取り] ボタン  をクリックします。</p>
クリップのマークインまたはマークアウト	<p>クリップの最初または最後から時間を削除します。マークイン / マークアウトでは、クリップから選択範囲を切り取るのではなく、その範囲を非表示にします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。 2. マウスカーソルをクリップの最初または末尾にポイントします。 3. クリップの端を内側または外側にドラッグします。 

一般的な編集タスク

メディアの分割	<p>1 つのクリップを 2 つのクリップに分割します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各クリップは個別に移動および編集できます。 クリップを分割して、シーンの間に画面切り替えやタイトルスライド、グラフィックスなどを挿入します。 <p>分割を作成するには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上で分割する位置に再生ヘッドを移動します。 2. 分割するメディアをクリックして選択します。メディアの複数部分を選択するには、Ctrl キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックしてメディアを選択します。 3. [分割]  をクリックするか、キーボードの S キーを押します。クリップが 2 つのクリップに分割されます。
ビデオクリップのフレームを延長	<p>1 フレームの画像を作成し、タイムライン上に挿入することによって、ビデオクリップの時間を延長します。</p> <ul style="list-style-type: none"> このオプションを使用すると、オーディオや音声ナレーションの長さに合わせてビデオフレームを延

	<p>長できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Shift キーを押したままドラッグすると、同じトラック上の他のすべてのメディアを移動できます。 <p>ビデオクリップのフレームを延長するには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 再生ヘッドを延長するフレーム上に配置します。 2. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。 3. クリップを右クリックして[フレームを延長]を選択するか、キーボードの Shift+E キーを押します。[フレームの延長] ダイアログが表示されます。 4. 延長するフレームの目的の時間を入力します。 5. [OK] をクリックします。 <div> <p>Alt キーを押したままクリップの端をドラッグすることで、フレームを延長することもできます。</p> </div>
タイムライン上のメディアをグループ化	<p>タイムライン上のメディアをグループ化して、次の操作を実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • タイムラインを整理する。 • 適切な縦横比を維持したまま、キャンバス上のすべてのメディアのサイズを同時に変更する。 • タイムラインまたはキャンバス上のメディアを同時に移動する。 • 頻繁に使用するシーケンスをコピーして貼り付ける。 • 頻繁に使用するシーケンスをライブラリに保存して、複数のプロジェクト間で使用する。 <p>グループの特性</p> <ul style="list-style-type: none"> • グループ内のトラックはロックできません。 • グループに含めることのできるメディアやトラックの数に制限はありません。 • グループは他のグループに追加できます。 • グループにメディアをドラッグしたり、メディアをグループの外へドラッグしたりできます。 <p>グループを作成するには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上でグループ化するすべてのメディアを選択します。 2. 選択範囲を右クリックして、[グループ化] を選択します。メディアがグループ内に移動します。 <ul style="list-style-type: none"> • グループのタイトルをダブルクリックして名前を変更します。 • [+] または [-] のアイコンをクリックすると、グループを展開することや、折りたたむことができます。 • グループを右クリックして、[グループ解除] を選択します。グループ解除されたメディアは、タイムライン上の元の位置に戻ります。
タイムラインのツール	[元に戻す]、[やり直し]、[切り取り]、[コピー]、[貼り付け]、[分割]などの基本的なツールにアクセスで

ルバー	<p>きます。</p> 
メディアをステッチ	<ul style="list-style-type: none"> メディアを切り取ると、そのメディアは自動的にステッチされます。 メディアを削除すると、そのメディアはステッチされず、タイムライン上にギャップが残ります。 ステッチできるのは、1つのオリジナルクリップから作成されたメディアの範囲だけです。 メディアをステッチするには、メディアが相互に隣り合っている必要があります。 <p>2つのメディアをステッチするには、2つのメディアが接触している場所を右クリックして、[メディアをステッチ]を選択します。</p>  <p>メディアを分割するには、ステッチを右クリックして[ステッチしない]を選択します。</p>
ビデオフレームを画像として保存する	<p>現在のフレーム (キャンバス上に表示) を画像ファイル (BMP、GIF、JPG、または PNG) として保存します。</p> <ol style="list-style-type: none"> タイムライン上の再生ヘッドの位置を設定します。正しいフレームを選択しているかどうか、キャンバスで確認します。 [共有] > [名前を付けてフレームをエクスポート] の順に選択します。 [名前を付けてフレームをエクスポート] ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択します。 [ファイルの種類] フィールドからファイル形式を選択します。 [保存] をクリックします。

以下の記事をご覧ください

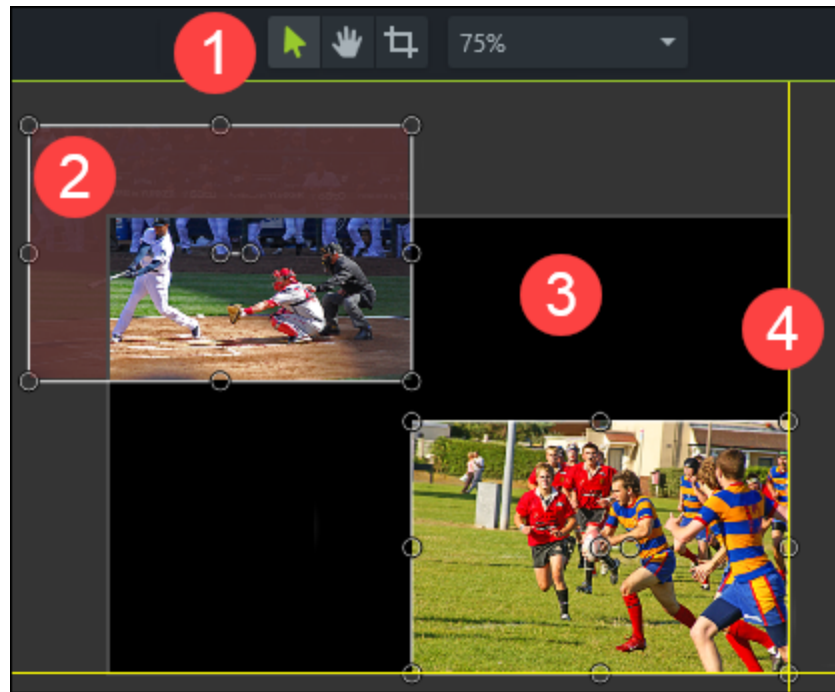
[範囲を選択する](#)

[不要な部分を削除する](#)

[一般的な編集タスク](#)


キャンバスの基本

キャンバスはプレビューウィンドウとも呼ばれ、タイムライン上のメディアの整列、回転、サイズ変更、表示順序の変更などを行う作業エリアとして使用されます。



1. キャンバス ツールはキャンバスの上にあるツールバーに配置されています。
2. キャンバスの周囲はアクティブでない範囲です。キャンバスの外にあるオブジェクトは最終ビデオに含まれません。
ヒント: キャンバスの外にあるメディアにアニメーションを追加して、メディアをキャンバス上に移動させることができます。
3. キャンバスのアクティブな部分にあるすべてのオブジェクトは最終ビデオに含まれます。
4. キャンバスの外枠には、メディアを端にスナップするために役立つ境界線を示すガイド線があります。

キャンバス ツール

実行する操作	手順
キャンバスの色を変更する	<p>キャンバスはビデオの実際の背景として最終ビデオに含まれ、ビデオの再生中は常に表示されます。キャンバスの色を変更するには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバスを右クリックして、[プロジェクト設定]を選択します。 2. [プロジェクト設定]で[色]を変更します。 3. [適用]をクリックします。
編集モードをオンにする 	<p>編集モードでは、メディアのサイズ変更、再配置、回転などを実行できます。切り抜きモードやパンモードで操作した後は、[編集]アイコンをクリックして、キャンバス上での操作を続けます。</p>
切り抜きモード	<p>切り抜きを使用して、ビデオや画像クリップの外側から不要な範囲を取り除くことができます。</p>

実行する操作	手順
をオンにする 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [切り抜き] アイコンをクリックして、切り抜きモードをオンにします。 2. キャンバス上で青いハンドルをドラッグして、目的の範囲を除去します。 3. [編集] アイコンをクリックして、編集モードに戻ります。
パンモードをオンにする 	<p>ビデオにズームインして非常に大きく拡大する場合、パンモードを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [パン] アイコンをクリックして、パンモードのオン/オフを切り替えます。 2. パンモードでは、キャンバス上のカーソルが手のひらの形に変わります。キャンバス上のビデオをクリックしてドラッグし、キャンバス上で現在表示されていないビデオの範囲を表示できます。 3. パンモードでは、キャンバスの編集機能は無効です。 4. [編集] アイコンをクリックして、編集モードに戻ります。
キャンバスを切り離す / 固定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバスを右クリックして、[キャンバスを切り離す] を選択します。キャンバスが切り離されます。 2. キャンバスを固定するには <ul style="list-style-type: none"> • 元のキャンバスの場所にある [キャンバスを固定する] ボタンをクリックします。  (Windows) • 元のキャンバスの場所で右クリックして、[Reattach Canvas (キャンバスを固定する)] を選択します。(Mac)
全画面モードに切り替える  Windows  Mac	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバスが切り離されている間に [全画面] ボタンをクリックすると、画面いっぱいに拡大されます。 <ul style="list-style-type: none"> • 全画面モードでは、すべての編集機能が有効です。 2. キーボードの Esc キーを押すと、全画面モードが終了します。
倍率を変更する 	<p>[キャンバスのオプション] ドロップダウンメニューをクリックして、キャンバス上でビデオの拡大レベルを変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャンバスのサイズやビデオの編集サイズは変更されません。 • [ウィンドウに合わせる] を選択すると、ビデオ全体がキャンバスの境界内に表示されます。 • 表示が拡大されている場合、パンモードを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。

キャンバスを使用する

キャンバスは、タイムライン上のメディアの整列、回転、サイズ変更、表示順序の変更などを行う作業エリアです。

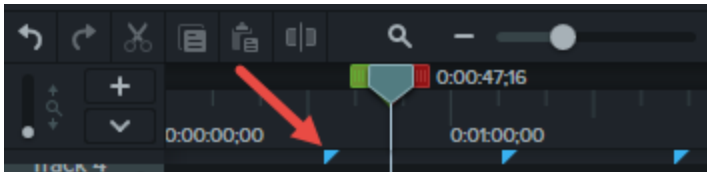
実行する操作	手順
メディアを選択する	<p>キャンバス上のメディアをクリックすると選択されます。</p> <p>クリップ、グループ、または他のメディアをキャンバス上で選択すると、タイムライン上でも選択されます。</p>
メディアを移動、サイズ変更、または回転する	<ul style="list-style-type: none"> メディアを移動するには、メディアをつかんでキャンバス上の新しい場所へドラッグします。 メディアのサイズを変更するには、ハンドルをつかんで目的のサイズまでドラッグします。 回転するには、中央ハンドルをつかんでドラッグします。 ALT キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。
複数のメディアを選択する	<ul style="list-style-type: none"> Shift キーを押したまま、選択する各メディアをクリックします。 選択したメディアを、一緒に移動、回転、およびサイズ変更できます。
メディアの順序を変更する	<ul style="list-style-type: none"> メディアを右クリックして [整列] を選択し、オプションを選択します。  <ul style="list-style-type: none"> タイムラインのトラックで、タイムライン上のメディアが自動的に更新され、メディアの新しい順序が反映されます。
メディアを配置する	<p>キャンバスでは、メディアを配置しやすいようにスナップを使用できます。</p>  <p>キャンバス上でメディアを移動すると、スナップガイド線が表示されます。</p>

関連記事

[プロジェクトのサイズ \(キャンバス サイズ\)](#)

マーカーを追加する

マーカーは、タイムライン上またはメディア内のポイントを示すものです。



マーカーの用途：

- インタラクティブな目次をビデオに追加して、視聴者のためのナビゲーションポイントを作成します。「[ビデオの目次](#)」を参照してください。
- 編集ポイント(録画中のミス、切り取る部分など)をマークします。
- 長いビデオを複数のビデオに分割する位置を設定できます。
- PowerPoint や Keynote プレゼンテーションを録画する際には、タイムライン上の各スライドに自動的にマーカーが付きます。

マーカーを使用する

- デフォルトでは、マーカーはタイムラインマーカーとして追加されます。
- タイムラインにマーカーを追加すると、タイムライン上でメディアの追加、移動、または削除を行っても、マーカーは同じ位置に留まります。

タスク	操作
録画中にマーカーを追加する	Windows: 録画中に Ctrl+M キーを押します。
Editor でマーカーを追加する	<ol style="list-style-type: none">1. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。2. Shift+M キーを押します。
メディアにマーカーを追加する	<ol style="list-style-type: none">1. Ctrl+M キーを押して、マーカー表示を開きます。2. メディア上でプラスアイコン  をクリックします。

タスク	操作
	 <p>メディアを移動または削除しても、メディア マーカーはメディアに残ります。</p>
マーカーの表示 / 非表示	Ctrl+M
次のマーカー	Ctrl+]
マーカー間を選択する	Ctrl+Shift+[- または - Ctrl+Shift+]
前のマーカー	Ctrl+[
タイムラインで前のマーカーまでの範囲を選択する	Ctrl+Shift+[
タイムラインで次のマーカーまでの範囲を選択する	Ctrl+Shift+]
<p>マーカーの名前を変更する</p> <p>ビデオを制作するときに 目次 を付けると、マーカー名が目次の項目としてビデオ内に表示されます。</p>	<p>Windows:</p> <p>マーカーをクリックして選択し、[プロパティ]  Properties に新しい名前を入力して、Enter キーを押します。</p> <p>- または -</p> <p>マーカーを右クリックし、[プロパティ]  Properties に新しい名前を入力して、Enter キーを押します。</p> <p>Mac:</p> <p>マーカーをクリックして選択し、名前を入力します。</p>
<p>タイムライン マーカーをメディア マーカーに変換する</p> <p>- または -</p> <p>メディア マーカーをタイムライン マーカーに変換する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. マーカーの上にマウスカーソルを置くと、マーカーラインが青に変わります。 2. タイムラインまたはメディアをクリックして、マーカーの位置を変更します。

タスク	操作
	
マーカーの位置を移動する	マーカーをクリックして、目的の位置へドラッグします。
マーカーを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. マーカーをクリックして選択します。 2. Delete キーを押します。
すべてのマーカーを削除する	[変更] > [マーカー] > [すべてのマーカーを削除] の順に選択します。
すべてのマーカーの位置でメディアを分割する	Windows: [変更] > [マーカー] > [すべてのマーカーで分割] の順に選択します。

関連記事

[ビデオの目次](#)

オーディオの基本

ビデオを作成する場合、画質の良い映像を撮影することが重要ですが、それと同じくらい、あるいはそれ以上に重要なのは、音質の良い音声を取得することです。


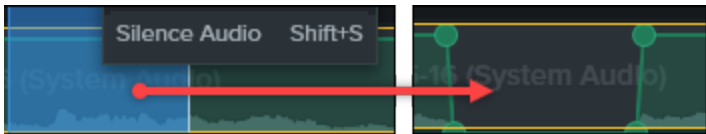

- 人間の耳はほとんどの音声の誤りを聞き分けますが、目は画面に表示されているエラーを見分けられない場合もあります。
- ほとんどの人は、ビデオ自体が非常に良い作品でも、音が悪いとそのビデオを見ようとしません。
- ビデオの音が良いければ、画質が悪くても人々はそのビデオを見続けるものです。

優れたオーディオを取得するためのヒント

- 予算に応じて最も高性能のマイクを使用します。
- Camtasia Recorder のデフォルトのオーディオ設定を使用します。
- 必ず短いテスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認します。
- オーディオ効果を使用して、音質を向上したり音を修正したりします。
- 波形の特定範囲を処理するには、オーディオポイントを追加します。

Camtasia でオーディオを操作するには、タイムライン上で直接編集する方法と [効果を追加する](#) 方法の2通りがあります。

タイムライン上でオーディオを編集する

実行する操作	手順
タイムライン上のオーディオを選択する	オーディオを含むクリップをダブルクリックします。クリップが緑色に変わり、オーディオバーが表示されます。
音量を上げ下げする	オーディオバーを上下にドラッグします。 
オーディオの一部を無音にする	再生ヘッドを使用して範囲を選択します。選択範囲を右クリックして、[無音にする]を選択します。 
オーディオポイントを追加する	オーディオバーをダブルクリックします。 
オーディオポイントを移動する	オーディオポイントをクリックしたままオーディオバーに沿ってドラッグします。
オーディオをフェードイン/フェードアウトする	オーディオをフェードイン/フェードアウトするには、オーディオバーの上にオーディオポイントを3つ追加します。ポイントを上下にドラッグして、目的のフェードイン/フェードアウトの効果を作成します。

実行する操作	手順
	
オーディオポイントを削除する	<p>オーディオポイントを右クリックして、[削除] または [すべてのオーディオポイントの削除] を選択します。</p> 
画面録画からシステムオーディオを分割する	<p>オーディオを右クリックして、[ビデオとオーディオを分割] を選択します。</p>
波形の表示を変更する (Windows のみ)	<p>[編集] > [基本設定] の順に選択し、[プログラム] タブの [上下対称の波形] を選択します。</p> 
オーディオを M4A または WAV 形式で保存する	<p>[共有] > [オーディオのみをエクスポート] の順に選択します。</p> 
[モノラルにミックス] を適用して、両方のチャンネルにオーディオを付ける	<p>タイムライン上のオーディオクリップを選択して、[プロパティ] ボタン  > [オーディオ] サブタブ  の順に選択し、[モノラルにミックス] チェックボックスをオンにします。</p>
ゲインを適用して、選択したすべてのクリップのオーディオレベルを調整する	<p>タイムライン上のオーディオクリップを選択して、[プロパティ] ボタン  > [オーディオ] サブタブ  の順に選択し、[ゲイン] のスライダーコントロールをドラッグして、オーディオレベルを調整します。</p>

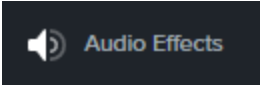
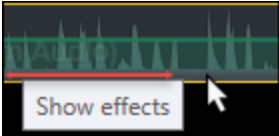

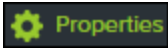
関連記事

[オーディオ効果](#)
[オーディオの編集](#)

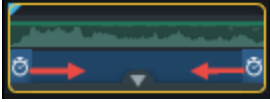
オーディオ効果

オーディオ効果を使用して、音質を向上したり音を修正したりします。Camtasia でオーディオを操作するには、タイムライン上で [直接編集する](#) 方法と効果を追加する方法の2通りがあります。

オーディオ効果を追加する

1. [**オーディオ効果**] タブをクリックします。

2. タイムライン上のオーディオを含むクリップの上に効果をドラッグします。効果の表示 / 非表示を切り替えるには、メディアの [効果] トレイをクリックします。

3. 効果の時間を調整するには、タイムライン上で効果の左右の端をドラッグします。

4. 効果をカスタマイズするには、[**プロパティ**] をクリックします。


カスタマイズする効果	手順
ノイズ除去 周囲の雑音の除去に役立ちます。	<ol style="list-style-type: none">1. [プロパティ] をクリックします。2. ノイズ除去プロセスを自動化するには、[分析] を選択します (Windows のみ)。 または、目的の効果を得るために [感度] と [量] を手動で調整します。
音量レベルの均等化 音量レベルを均等にすることができます。	<ol style="list-style-type: none">1. [プロパティ] をクリックします。2. [音量変動] ドロップダウンメニューからレベルを選択します。 または、目的の効果を得るために [比率]、[しきい値]、[ゲイン] を手動で調整します。
フェードイン / フェードアウト オーディオをスムーズに開始したり終了したりできます。	オーディオクリップの始まりと終わりには自動的に適用されます。オーディオポイントをクリックしたままドラッグして調整します。
ピッチ (Mac のみ)	<ol style="list-style-type: none">1. [Properties (プロパティ)] をクリックします。

カスタマイズする効果	手順
波形の周波数を変更して、声の音を変更します。	2. 目的の効果を得るために、[Pitch (ピッチ)]、[Ease In (イーズ イン)]、または [Ease Out (イーズ アウト)] を手動で調整します。
クリップの速度 オーディオやビデオ クリップをより速く、またはより遅く再生します。	<ul style="list-style-type: none"> 効果 をタイムライン上にドラッグして、速度を調整します。  <ul style="list-style-type: none"> または [プロパティ] ウィンドウを開いて、目的の効果を得るために [表示時間] と [速度] を調整します。 <ul style="list-style-type: none"> 速度を 速く すると、ビデオの再生が 速く なります。 速度を 遅く すると、ビデオの再生が 遅く なります。

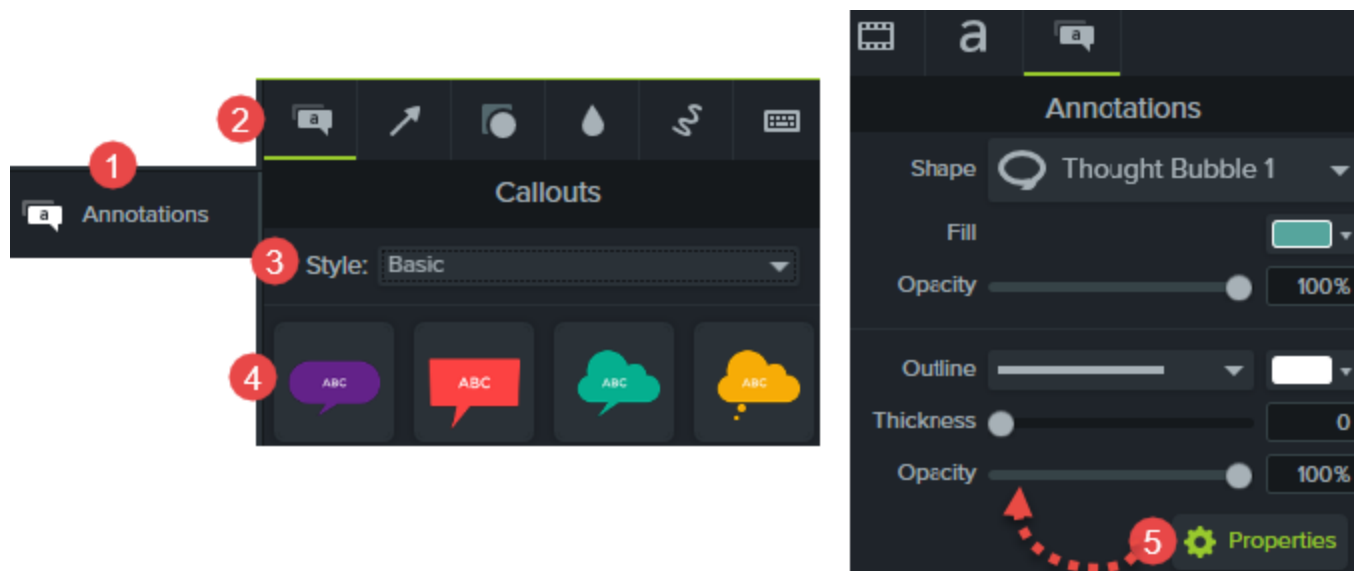
関連記事

[オーディオの基本](#)
[オーディオの編集](#)

テキストと注釈

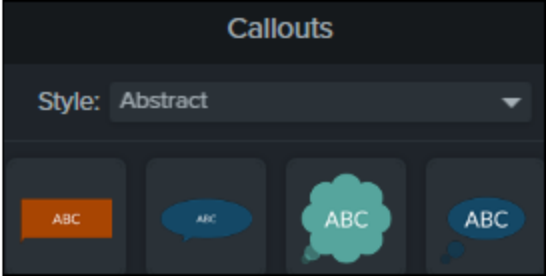
吹き出しや矢印などの注釈はビデオの上に表示されるグラフィックで、重要なオブジェクトやプロセスに視聴者の注意を引き付けるために使用します。注釈には、ぼかしやハイライト、インタラクティブ機能 / ホットスポットなどの効果を付けることもできます。

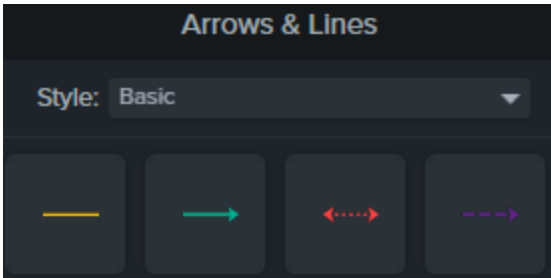
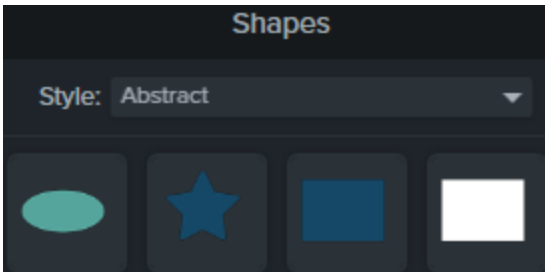
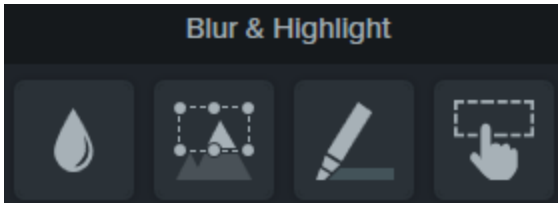


注釈を追加する



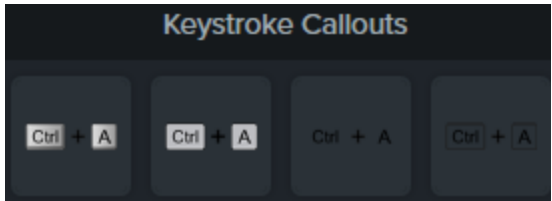
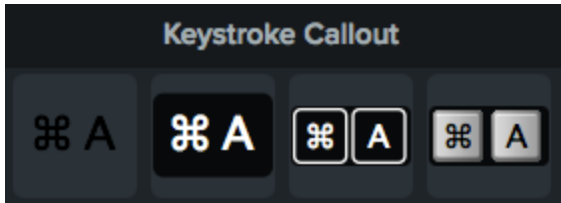
1. [注釈] タブをクリックします。
2. サブタブをクリックして、カテゴリを選択します。
3. メニューから **スタイル** を選択します
4. ダブルクリックして、タイムラインの再生ヘッドの位置に追加します。または、タイムライン上の目的の位置へ注釈をドラッグします。
5. [プロパティ] でカスタマイズします。 
5. テキストを編集するには、キャンバス上の注釈をダブルクリックして、目的のテキストを入力します。

注釈の種類

注釈のカテゴリ	適用できる効果
吹き出し 	<ul style="list-style-type: none">• セリふ吹き出しとテキストを使用できます。• 画像にテキスト注釈を追加して、カスタム吹き出しを作成できます。• [抽象]、[基本]、[ボード]、[アーバン]、[レガシー] など、さまざまなスタイルを選択できます。• [レガシー] の直線と矢印は Camtasia の以前のバージョンからのもので、プラットフォーム間での互換性はありません。

注釈のカテゴリ	適用できる効果
<p>矢印と直線</p> 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな種類の直線と矢印をテキストなしで使用します。 [抽象]、[基本]、[ボード]、[アーバン]、[レガシー] など、さまざまなスタイルを選択できます。 [レガシー] の直線と矢印は Camtasia の以前のバージョンからのもので、プラットフォーム間での互換性はありません。
<p>図形</p> 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな種類の図形をテキストなしで使用します。 図形にテキスト注釈を追加して、カスタム吹き出しを作成できます。 [抽象]、[基本]、[ボード]、[アーバン]、[レガシー] など、さまざまなスタイルを選択できます。 [レガシー] の直線と矢印は Camtasia の以前のバージョンからのもので、プラットフォーム間での互換性はありません。
<p>特殊な注釈</p> 	<p>ぼかし ビデオで機密情報や個人情報などが含まれている部分を隠します。</p>  <p>スポットライト 選択範囲の外を暗くしてぼかします。</p>  <p>ハイライト 選択範囲の内側または外側をハイライトします。</p>

注釈のカテゴリ	適用できる効果
	<div data-bbox="721 233 1019 417" data-label="Image"> </div> <p>インタラクティブ機能 / ホットスポット ホットスポットを追加して、制作した MP4 ビデオにインタラクティブ機能を含めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 使用できるオプション: ビデオの一時停止、URL への移動、マーカーへのジャンプなど。 • 視聴者がこの機能を使用するには、TechSmith Smart Player で再生する必要があります。 • ビデオを Screencast.com でホストすれば、最適な状態で視聴できます。 <p>モザイク ビデオで機密情報や個人情報などが含まれている部分を隠します。</p> <div data-bbox="721 972 1024 1142" data-label="Image"> </div>
<p>スケッチ モーション吹き出し</p> <div data-bbox="121 1272 670 1472" data-label="Image"> </div>	<p>一定時間に画面上で描画されるアニメーションです。</p> <div data-bbox="716 1236 1066 1467" data-label="Image"> </div>
<p>キー操作吹き出し</p> <p>Windows のオプション</p>	<p>キーボードの操作をビデオに表示します。たとえば、キーボードで Ctrl+C または Command+C キーを押す場合、キー操作の吹き出しを使用して、そのキーの組み合わせを表示します。</p> <p>手動での追加</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キー操作の吹き出しをタイムライン上にドラッグします。 2. [プロパティ] にキー操作を入力します。 

注釈のカテゴリ	適用できる効果
 <p>Mac のオプション</p> 	<p>自動生成 (Windows)</p> <p>TREC 録画 ファイルにキャプチャされたキー操作 から、キー操作 吹き出しを自動生成 できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キー操作 のデータが含まれている録画 を選択 します。 2. [変更] > [キー操作 吹き出しを生成] の順 に選択 します。 3. オプション を選択 します。 4. [生成] をクリック します。 <p>自動生成 (Mac)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [Visual Effects (ビジュアル効果)] タブ をクリック します。 2. キー操作 のデータが含まれている録画 にキー操作 の効果 をドラッグ します。

注釈を使用する

実行する操作	手順
テキストを編集する	キャンバス上の注釈をダブルクリックして、目的のテキストを入力します。
色やスタイルなどのプロパティをカスタマイズする	<p>タイムライン上の注釈を選択して、[プロパティ] をクリックします。</p> 
動作をカスタマイズする	<p>テキストや吹き出しに動作を追加して、ユニークな効果を付けることができます。</p> <p>[イン]、[表示中]、[アウト] のアクションや、動作のスタイル、方向などのオプションがあります。</p>
コピーして別の場所に貼り付ける	<ol style="list-style-type: none"> 1. 注釈を右クリックして、[コピー] を選択 します。 2. 再生ヘッドをタイムライン上の新しい場所に移動 します。 3. タイムラインを右クリックして、[貼り付け] を選択 します。(Mac: Command+V)
タイムラインまたはキャンバス上の新しい位置に注釈を移動する	クリックして、目的の位置へドラッグ します。

実行する操作	手順
キャンバス上の注釈のサイズを変更する	<p>クリックして、ハンドルを任意の方向へドラッグします。</p> 
キャンバス上のレイヤー間で注釈を移動する	<p>注釈を右クリックして、[整列] を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最前面へ移動 • 前面へ移動 • 背面へ移動 • 最背面へ移動 
キャンバス上の注釈を回転する	<p>中央のハンドルをつかみ、左右にドラッグします。</p>

実行する操作	手順
	
削除	クリップまたはメディア上で注釈を選択して、 Delete キーを押します。
表示時間を変更する	<ul style="list-style-type: none"> 表示時間を長くするには、注釈の左右の端を外側にドラッグします。 表示時間を短くするには、注釈の左右の端を内側にドラッグします。
ドロップシャドウを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 注釈の[効果]トレイをクリックします。  ドロップシャドウ効果をクリックして選択します。 Delete キーを押します。

関連記事

[アニメーション](#)

[動作](#)

[ビジュアル効果](#)

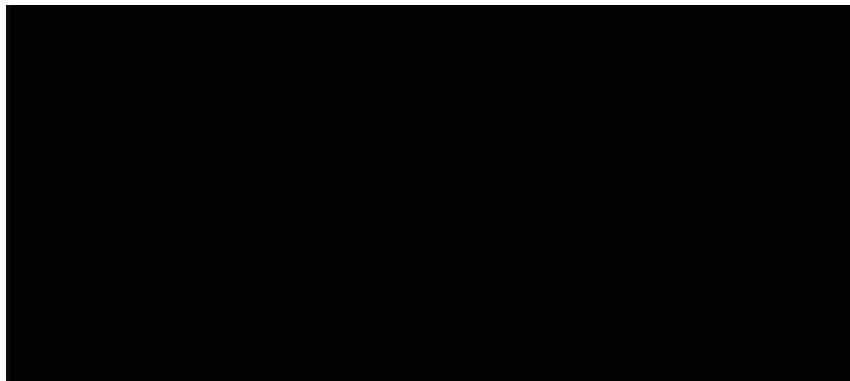
[画面切り替え、注釈、動作](#)

動作


動作はあらかじめ設定されたアニメーションで、テキストやメディアの上にドラッグ & ドロップで適用し、生き生きとした動きを付けて視聴者の関心を引き付けるためのものです。

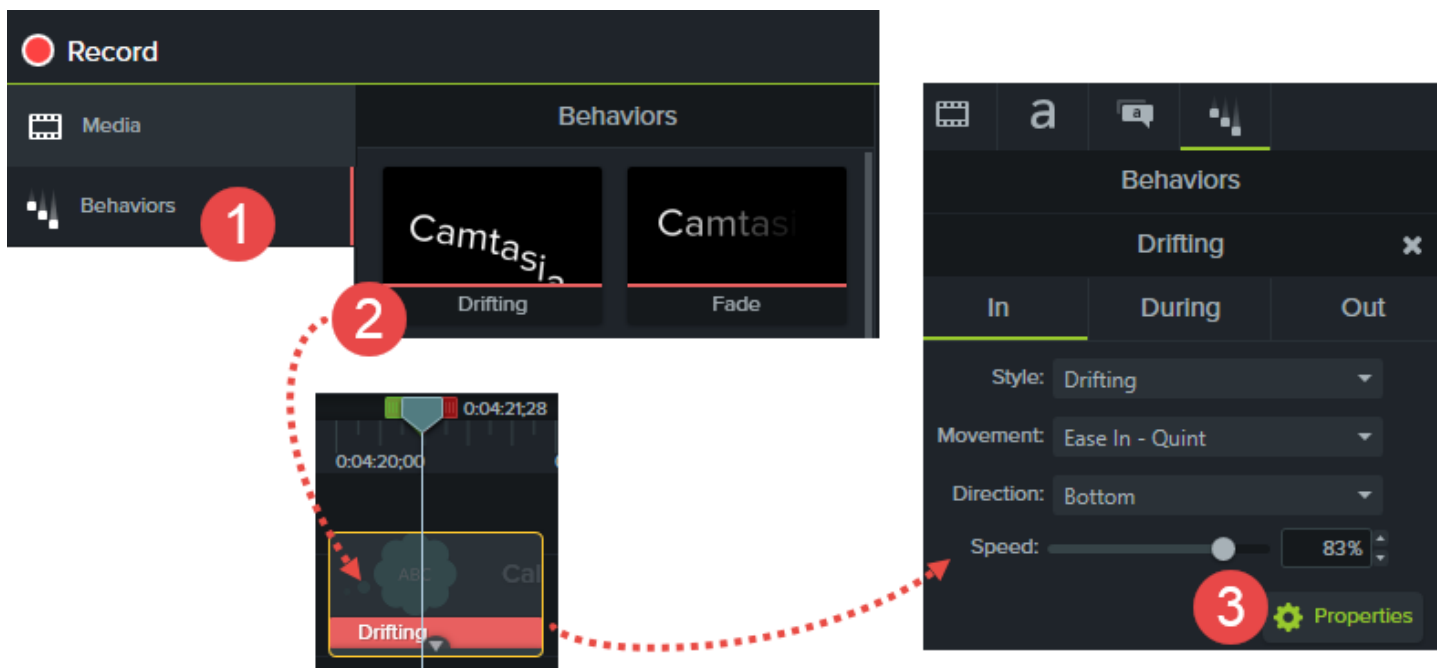
以下のような効果を付けることができます。

- テキストがブルブル震えているように表示して、クリックするリンクを視聴者に示す。
- 画像やロゴが画面に登場し、軸を中心にして前後に回転しているように表示する。
- キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。



動作を追加する

1. [動作] タブをクリックします。
2. 目的の動作を、タイムライン上のクリップやメディアの上にドラッグします。
3. [プロパティ] でカスタマイズします。  Properties



動作でできること

- 画像、ビデオクリップ、およびテキスト、吹き出し、直線、図形の注釈に追加できます。
- 複数の動作をメディアに重ねて適用し、ユニークな効果を付けることができます。

動作を使用する

実行する操作	手順
適用した動作を表示する	<p>動作の表示 / 非表示を切り替えるには、メディア上の [効果] トレイをクリックします。</p> 
設定を変更する	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上の動作を選択して、[プロパティ] をクリックします。[動作] サブタブをクリックします。変更するアクションを選択します。目的の動きの効果を選択します。  <p>一部の動きの効果はテキスト注釈にのみ適用できます。</p>
削除する	<p>クリップまたはメディア上で動作を選択して、Delete キーを押します。</p>
表示時間を変更する	<p>動作の表示時間を個別に変更することはできません。動作はメディアクリップや吹き出しなどが表示されている間ずっと表示されます。</p> <p>表示時間を変更するには、動作が適用されているメディアクリップの表示時間を変更します。</p>
コピーして別の場所に貼り付ける	<ul style="list-style-type: none">動作を右クリックして、[効果のコピー] を選択します。再生ヘッドの位置を変更し、メディアまたはクリップを右クリックして [効果の貼り付け] を選択します。

カーソル効果

Camtasia Recorder ではカーソルのデータが収集され、TREC 録画ファイルに格納されます。Editor では、ハイライト、スポットライト、拡大、リング、クリック音などを使用してカーソルを強調し、視認性を高めることができます。

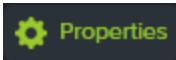
Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Sed euismod nunc eu auctor venenatis. Curabitur quis quam ut lorem volutpat aliquam. Nam at sem vitae lorem tincidunt maImus nec sed est. Donec a vehicula tortor. Mauris auctor, urna eu mollis maximus, lectus velit malesuada ex, ac finibus neque lacus fringilla orci. Aliquam magna purus, accumsan id ante vel, cursus posuere arcu. Suspendisse sodales ultrices dolor vitae ornare. Nullam euismod eu libero eget lobortis. Phasellus finibus congue enim, quis tempor lacus posuere vitae. Proin eleifend velit magna, ac malesuada turpis ultricies id. Quisque arcu quam, gravida nec nibh eu, finibus iaculis augue.

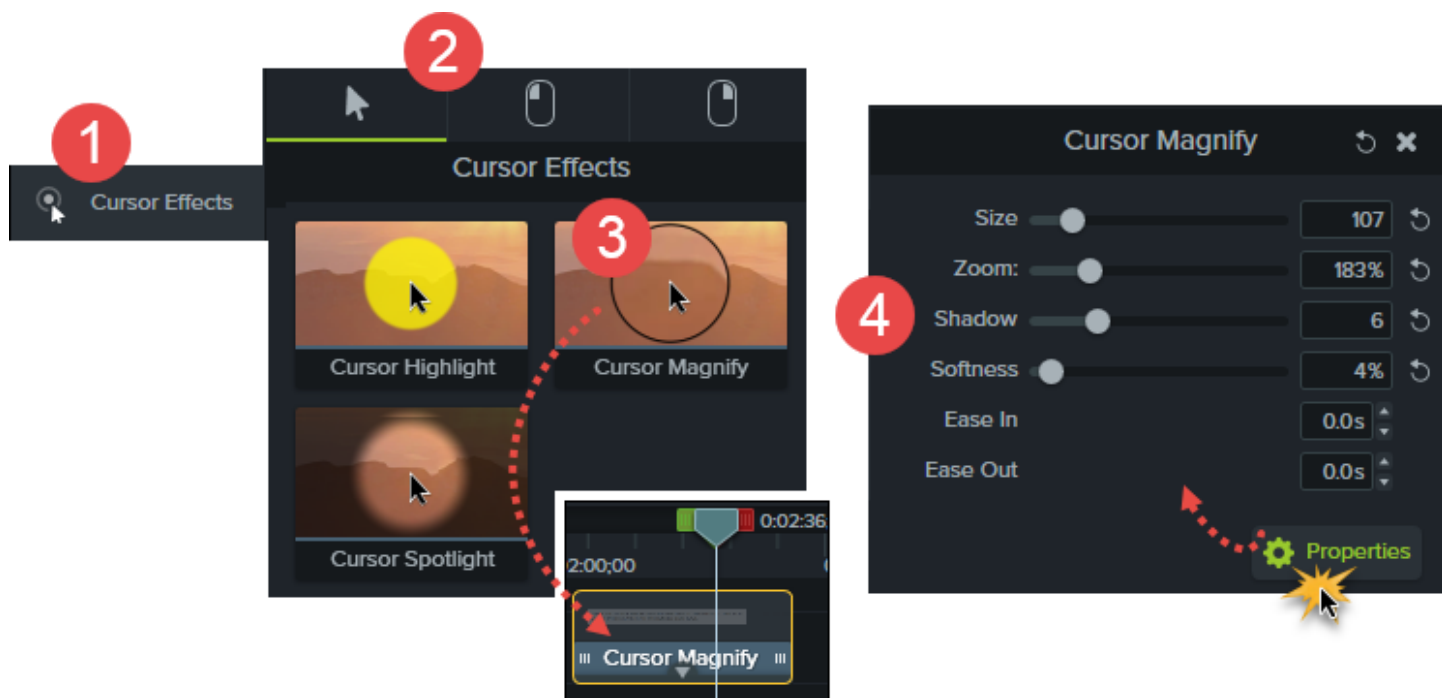
カーソル効果を追加する

1. [**カーソル効果**] タブをクリックします。
2. 次のサブタブをクリックします。

- カーソル効果 
- 左クリック 
- 右クリック 

3. タイムラインのTREC 録画の上に効果をドラッグします。

4. [**プロパティ**] でカスタマイズします。 



カーソル効果を使用する

実行する操作	手順
適用した効果を表示する	<p>効果の表示 / 非表示を切り替えるには、メディア上の [効果] トレイをクリックします。</p> 
色 やスタイルなどのプロパティをカスタマイズする	<p>タイムライン上のカーソル効果を選択して、[プロパティ] をクリックします。</p> 
コピーして別の場所に貼り付ける	<ol style="list-style-type: none"> 1. タイムライン上のカーソル効果を右クリックして、[選択した効果のコピー] を選択します。 2. タイムラインの再生ヘッドをカーソルデータが含まれる録画の上に移動します。 3. クリップを右クリックして、[効果の貼り付け] を選択します。
カーソル効果を録画の新しい場所へ移動する	<p>クリックして、目的の位置へドラッグします。</p>

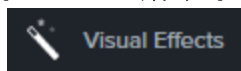
実行する操作	手順
表示時間を変更する	<ul style="list-style-type: none"> 表示時間を長くするには、カーソル効果の左右の端を外側にドラッグします。 表示時間を短くするには、カーソル効果の左右の端を内側にドラッグします。
削除	録画上のカーソル効果を選択して、 Delete キーを押します。
クリップ全体でカーソルを非表示にする	<ol style="list-style-type: none"> タイムライン上で TREC 録画を選択します。 [プロパティ] をクリックします。  [不透明度] オプションをゼロに変更します。
一定時間 カーソルを非表示にする	<ol style="list-style-type: none"> ハイライトなどのカーソル効果をタイムラインの TREC 録画の上にドラッグします。 [プロパティ] をクリックします。  [不透明度] をゼロに変更します。 非表示にする時間を変更するには、TREC 録画上のカーソル効果の左右の端をドラッグします。

ビジュアル効果

ビジュアル効果を使用して、ビデオの表示や品質を向上できます。

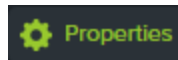
ビジュアル効果を追加する

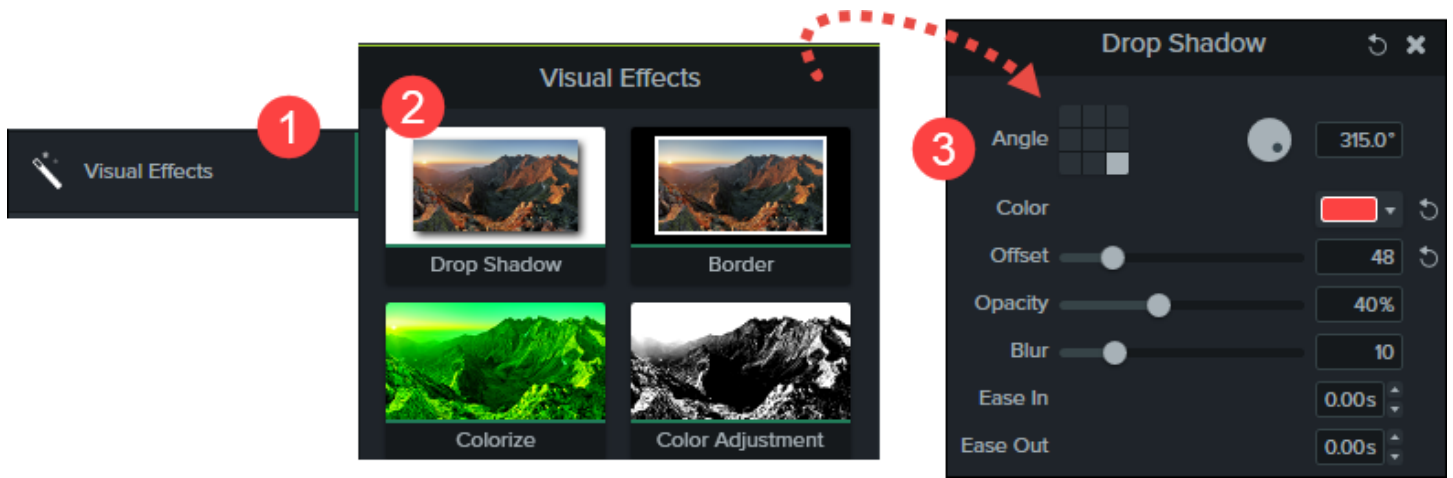
- [ビジュアル効果] タブをクリックします。



- ビジュアル効果をタイムラインのメディアの上にドラッグします。

- [プロパティ] でカスタマイズします。





ビジュアル効果

ドロップ シャドウ	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画にドロップシャドウを追加します。</p> <p>プロパティを使用して、色、角度、オフセット、不透明度などを調整します。</p>
境界線 (Windows のみ)	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画に境界線を追加します。</p> <p>プロパティを使用して、色と太さを変更します。</p>
彩色	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画の色を変更します。</p> <p>プロパティを使用して、色、量、およびイージングを変更します。</p>
カラー調整	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画の明るさ、コントラスト、および彩度を変更します。</p>
カラーを取り除く (グリーンスクリーンまたはクロマキー効果)	<p>ビデオや画像からカラーを削除します。通常、この技術はビデオや画像の単色の背景を取り除いて、別のメディアを透かすために使用されます。</p> <p>プロパティを使用して、取り除くカラーのしきい値、ソフトネス、カラーパレットの色合いなどを調整します。</p>
クリップの速度 メディアやビデオクリップをより速く、またはより遅く再生します。	<p>1. 効果をタイムライン上にドラッグして、速度を調整します。</p>  <p>2. または [プロパティ] ウィンドウを開いて、目的の効果をj得るために [表示時間] と [速度] を調整します。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 速度を 速く すると、ビデオの再生が 速く なります。 速度を 遅く すると、ビデオの再生が 遅く なります。
インタラクティブ機能 / ホットスポット	<p>ホットスポットを追加して、制作した MP4 ビデオにインタラクティブ機能を含めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用できるオプション: ビデオの一時停止、URL への移動、マーカーへのジャンプなど。 視聴者がこの機能を使用するには、TechSmith Smart Player で再生する必要があります。 ビデオを Screencast.com でホストすれば、最適な状態で視聴できます。
デバイス フレーム	<p>画像やビデオクリップの周囲にデバイスフレームを追加します。</p> <p>デバイスフレームを変更するには、[プロパティ] > [種類] ドロップダウンを選択します。</p>
範囲の固定 (Mac のみ)	<p>範囲を固定して、画面録画の不要な部分を分離して隠します。</p> <p>たとえば、録画中に電子メールの通知が表示された場合、Editor でポップアップ表示の周囲に「範囲の固定」効果を追加すると、最終ビデオでポップアップが表示されないようにすることができます。</p>
輝き (Mac のみ)	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画の中心から放射される光を追加します。</p> <p>プロパティを使用して、半径、強度、およびイージングを調整します。</p>
マスク (Mac のみ)	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画に四角形や円による切り抜きの効果を追加します。</p> <p>プロパティを使用して、反転、回転、不透明度、コーナーなどを調整します。</p>
反射	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画に反射や鏡の効果を追加します。</p> <p>プロパティを使用して、距離、不透明度、およびイージングを調整します。</p>
セピア	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画の色をセピア色に変更します。</p> <p>プロパティを使用して、強度およびイージングを調整します。</p>
スポットライト	<p>吹き出し、画像、ビデオクリップ、および録画にドラマチックな舞台のスポットライトや陰影の効果を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> プロパティを使用して、色、明るさ、焦点などを調整します。 スポットライトをメディアに合わせて直接適用します。
ウィンドウのスポットライト	<p>プロセスまたはシーケンスで録画されたアクティブウィンドウをハイライトします。</p> <p>プロパティを使用して、ズーム、不透明度、およびイージングを調整します。</p>

ビジュアル効果を使用する

実行する操作	手順
適用した効果を表示する	効果の表示 / 非表示を切り替えるには、メディア上の [効果] トレイをクリックします。 
色 やスタイルなどのプロパティをカスタマイズする	タイムライン上のビジュアル効果を選択して、[プロパティ] をクリックします。 
コピーして別の場所に貼り付ける	<ol style="list-style-type: none">タイムライン上のビジュアル効果を右クリックして、[選択した効果のコピー] を選択します。再生ヘッドをタイムライン上の新しい場所に移動します。メディアを右クリックして、[効果の貼り付け] を選択します。
表示時間を変更する	<ul style="list-style-type: none">表示時間を長くするには、ビジュアル効果の左右の端を外側にドラッグします。表示時間を短くするには、ビジュアル効果の左右の端を内側にドラッグします。
削除	クリップまたはメディア上でビジュアル効果を選択して、 Delete キーを押します。

関連記事

[アニメーションと効果](#)

アニメーション

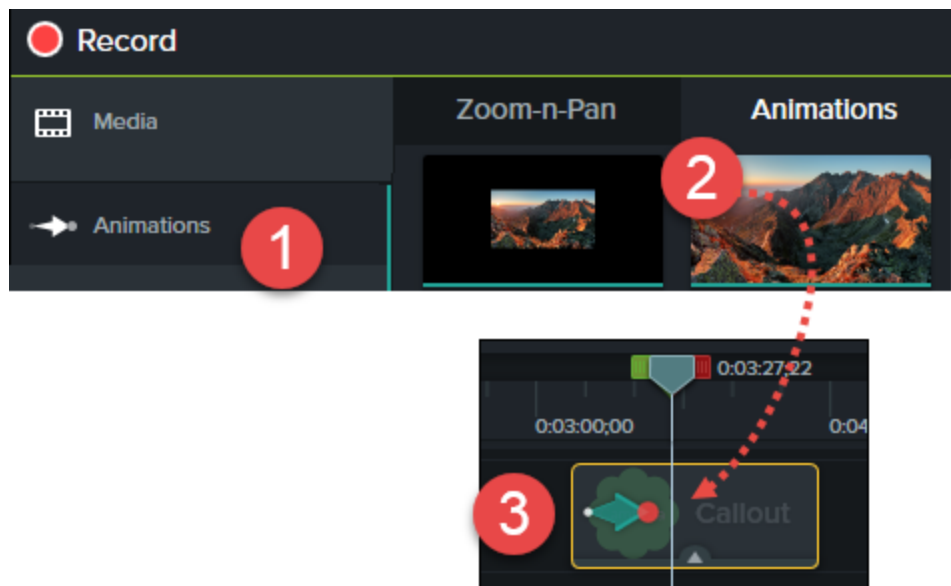
ビデオにアニメーションを追加すると、次のように視聴者の関心を引き付けることができます。

- 解説者のビデオを挿入して、ビデオをスムーズに切り替えたり、画面録画の位置を移動したりする。
- 画像をビデオの左から挿入し、一時停止してから右の外に移動して消去する。
- キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。



アニメーションを追加する

1. [アニメーション] タブをクリックします。
2. Windows では、[アニメーション] サブタブをクリックします。
3. 目的のアニメーションを、タイムライン上のクリップやメディアの上にドラッグします。



- 画像、ビデオクリップ、および吹き出し、直線、図形の注釈にアニメーションを追加できます。
- アニメーションの表示時間を変更するには、アニメーションの端を左右どちらかにドラッグします。

カスタム
独自の表示効果
を作成できるア
ニメーションです。

1. タイムライン上のアニメーションが開始される場所にアニメーションをドラッグします。
2. 再生ヘッドをアニメーションの後ろに移動します。

	 <ol style="list-style-type: none"> キャンバス上で目的の操作を実行します。たとえば、メディアのサイズ変更、回転、画面外への移動などを行います。 アニメーションをドラッグしてサイズを大きくし、表示時間を設定します。 <p>メディアを画面の外から再生するには、アニメーションを追加する前に、メディアをキャンバスの外へ移動します。</p>
復元	<p>前のアニメーションを逆方向に再生して、クリップを前の状態に戻します。</p> <p>たとえば、吹き出しが回転しながら画面に現れる場合、アニメーションを復元すると、逆回転しながら元の画面外の位置へ移動します。</p>
不透明度なし	メディアやクリップがフェードアウトして見えなくなります。
完全な不透明	[不透明度なし]のアニメーションの後、メディアやクリップが完全に不透明になります。
左に傾ける	メディアが左に傾きます。[プロパティ]で効果をカスタマイズできます。
右に傾ける	メディアが右に傾きます。[プロパティ]で効果をカスタマイズできます。
倍率を上げる	メディアのサイズを拡大します。クリップ全体をアニメーションでズームインする効果があります。
倍率を下げる	メディアのサイズを縮小します。クリップ全体をアニメーションでズームアウトする効果があります。
キャンバスに合わせる	メディアを拡大または縮小して、キャンバスのサイズに合わせます。
SmartFocus	<p>Camtasia Recorder では、SmartFocus 機能により録画中に行った操作とカーソルの動きに関するデータが収集されます。ズーム効果を追加する位置を自動的に予測するので、ズームとパンアニメーションを手動で挿入する手間を省くことができます。</p> <p>このオプションを選択できるのは、Camtasia Recorder で作成された TREC 録画ファイルのみです。TREC 形式は Recorder のデフォルト設定です。</p> <p>SmartFocus アニメーションを有効にするには</p> <ol style="list-style-type: none"> タイムライン上のクリップにドラッグします。

2. [変更] > [SmartFocus] の順に選択します。
 - [タイムラインに適用] を選択します (Windows のみ)。
 - [選択したメディアに適用] を選択します。

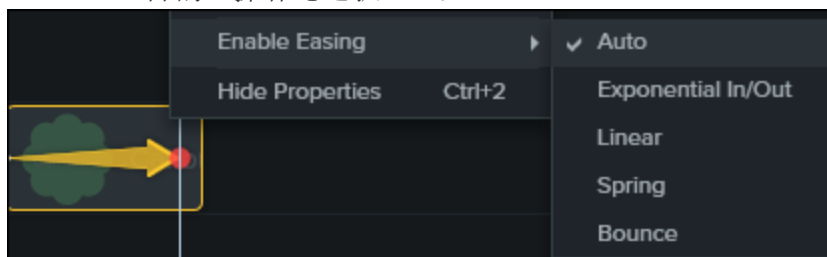
アニメーションを使用する

実行する操作	手順
削除	クリップまたはメディア上のアニメーションを選択して、キーボードの Delete キーを押します。
表示時間を変更する	<ul style="list-style-type: none"> • 表示時間を長くするには、アニメーションの左右の端を外側にドラッグします。 • 表示時間を短くするには、アニメーションの左右の端を内側にドラッグします。
クリップまたはメディア上の位置を変更する	アニメーションの中心をクリックして、目的の位置へドラッグします。
コピーして別の場所に貼り付ける	<ol style="list-style-type: none"> 1. アニメーションを右クリックして、[コピー] を選択します。 2. 再生ヘッドをタイムライン上の新しい場所へ移動します。 3. メディアを右クリックして、[貼り付け] を選択します。


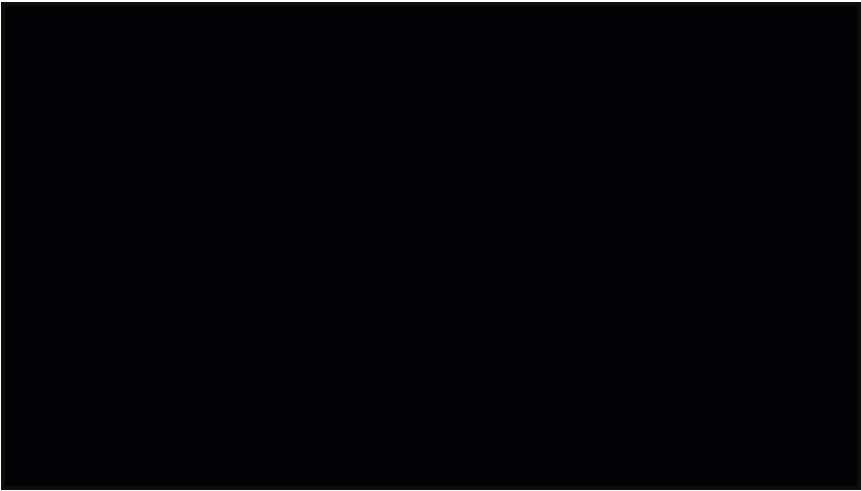
イージングを使用して効果を変更する

イージングにより、効果の始まり方や終わり方などの効果の動作方法が決まります。

1. イージングのアクションを変更するには、タイムライン上のアニメーションを右クリックして、[イージングを有効にする] を選択します。
2. メニューから目的の操作を選択します。



イージングのアクション	効果
自動	
指数 イン / アウト	
線状	

イージングのアクション	効果
スプリング	
バウンド	

関連記事

[アニメーションと効果](#)

ズームとパン アニメーション (Windows)

ズームとパン機能は Camtasia Mac では使用できません。ズーム アニメーションを追加する方法は、「[アニメーション](#)」を参照してください。

ズームとパンを使用すると、ズーム イン、ズーム アウト、パンのアニメーションをタイムラインにすばやく追加できます。

ズームとパンアニメーションを追加して、以下を行います。

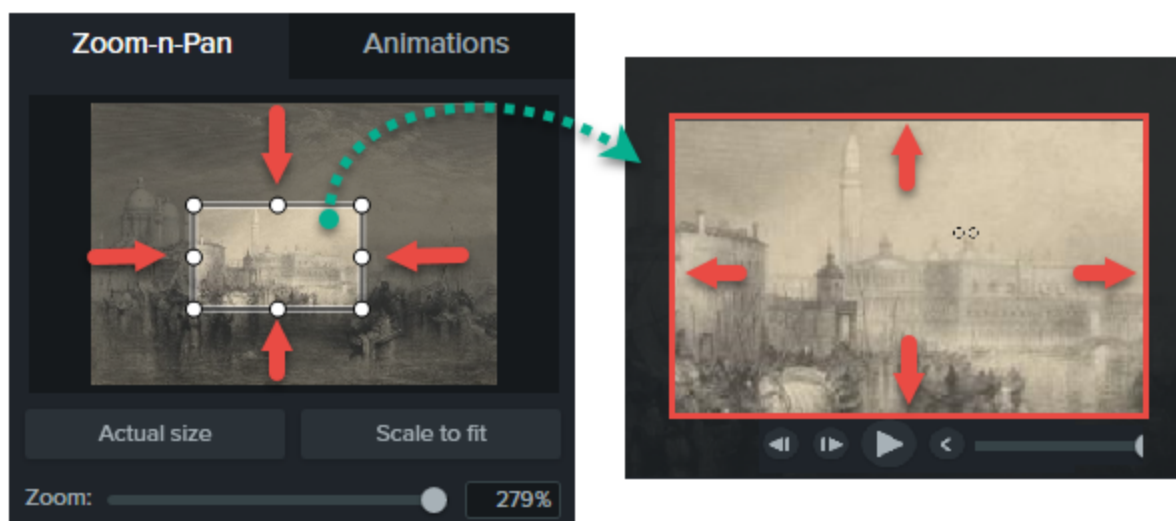
- ソース録画より小さいビデオサイズで最終ビデオを制作する場合の表示を向上させます。
- 大画面のアプリケーションでのテキストフィールドへの入力やオプションの選択など、重要な操作に注目を集めます。
- ビデオの編集サイズが大きい場合に、領域から領域へ移動します。

ズーム イン/ズーム アウト シーケンスを追加する

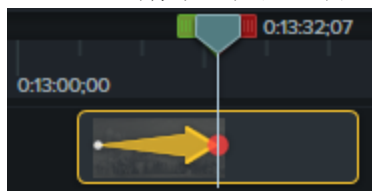
1. タイムライン上のズームが開始される位置に再生ヘッドを移動します。
2. [アニメーション] ツール > [ズームとパン] タブの順に選択します。



3. 目的の効果を得るために、ズーム範囲を移動してサイズを変更します。四角形で囲まれた範囲がキャンバス全体に拡大され、これが視聴者に表示される範囲になります。

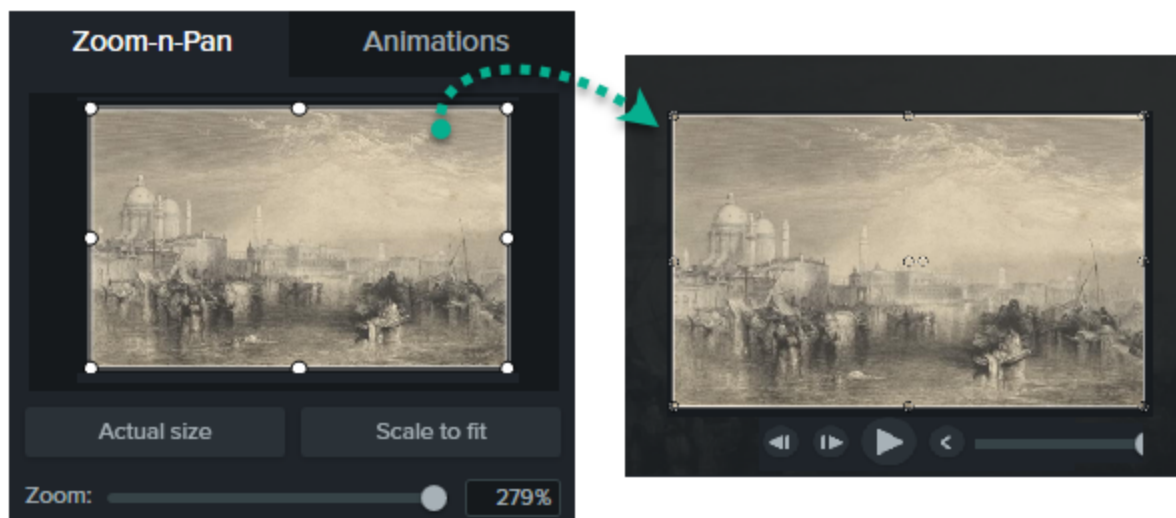


4. ズーム アニメーションがタイムラインに追加されます。
- ドラッグして効果の位置を調整します。



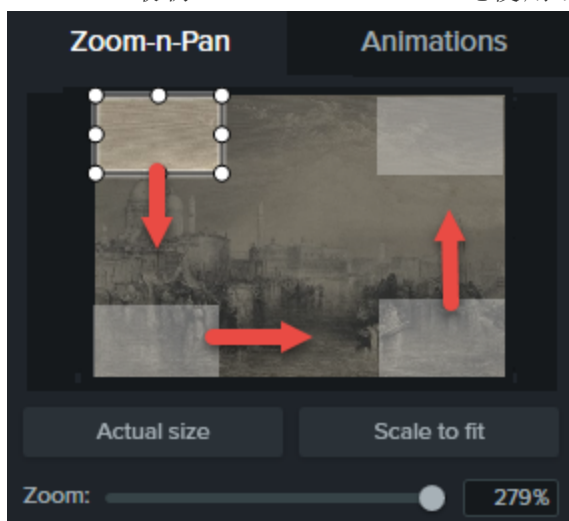
- 効果の表示時間を調整するには、ズーム アニメーションの左右の端をドラッグします。これにより効果が表示される時間の長さが決まります。
- ズーム アウトして元に戻すには、ズーム アニメーションが終わる位置に再生ヘッドを配置します。

- 手順 3～4 を繰り返して、四角形をドラッグして元の大きさまでズームアウトします。



ズームとパン シーケンスを追加する

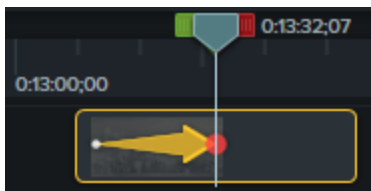
画面をパンすると、拡大率を変更せずに、視聴者に表示される範囲を画面の別の場所へ移動できます。このシーケンスでは、最初にズーム アニメーションを使用する必要があります。



1. タイムライン上のズームが開始される位置に再生ヘッドを移動します。
2. [アニメーション] ツール > [ズームとパン] タブの順に選択します。



3. 目的の効果を得るために、ズーム範囲を移動してサイズを変更します。
4. ズーム アニメーションがタイムラインに追加されます。
 - ドラッグして効果の位置を調整します。



- 効果の表示時間を調整するには、ズームアニメーションの左右の端をドラッグします。これにより効果が表示される時間の長さが決まります。
5. パンアニメーションを作成するには、パンが行われる位置に再生ヘッドを移動します。ズーム範囲のサイズを変更せずに、キャンバス上の別の部分へドラッグします。
 6. パンアニメーションがすべて作成されるまで、手順 5 を繰り返します。
 7. ズームアウトして元に戻すには、ズームアウトアニメーションが開始される位置に再生ヘッドを配置します。目的の効果を得るために、ズーム範囲を移動してサイズを変更します。

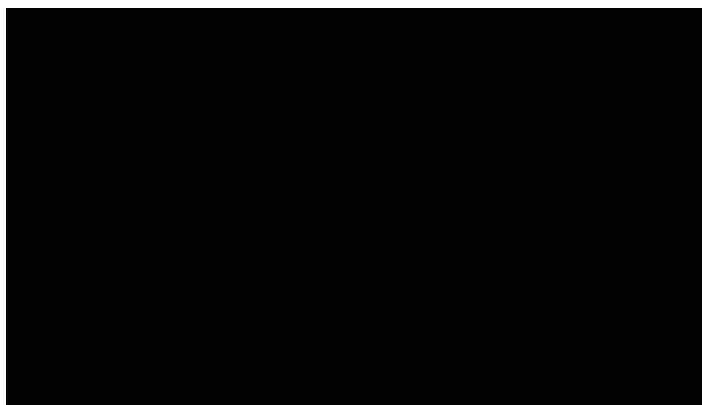
関連記事

[アニメーション](#)

画面切り替え

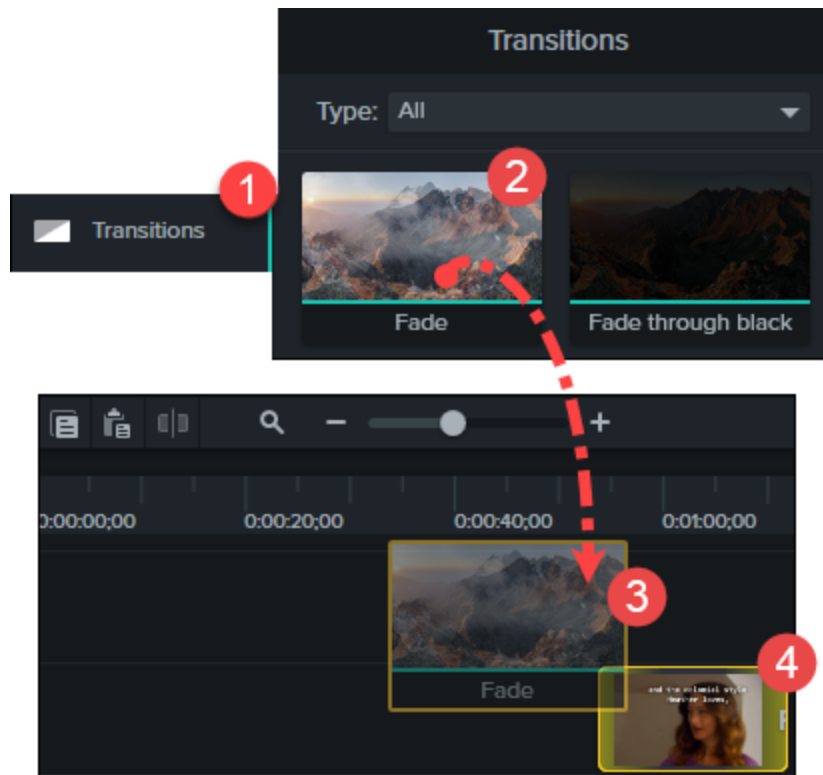
画面切り替えを使用して、2つのクリップの間に視覚効果を追加します。

- 画面切り替えは、単一の画像、注釈、ビデオクリップ、またはこれらのグループに追加できます。
- 画面切り替えは、時間や場所の推移を表したり、視聴者の注意を引いたり、クリップ間の切り替えをスムーズにしたりするために使用します。
- 注釈と画像に画面切り替えを追加して、表示をカスタマイズすることができます。



画面切り替えを追加する

1. [画面切り替え] タブをクリックします。
2. 画面切り替えをタイムラインのメディアの上にドラッグします。黄色のハイライトは、画面切り替えを追加できる場所を示しています。



トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用する

画面切り替えでは、前のビデオの終わりのフレームと後のビデオの初めのフレームが使用されます。そのため、表示する必要のあるビデオが一部切り取られる場合があります。

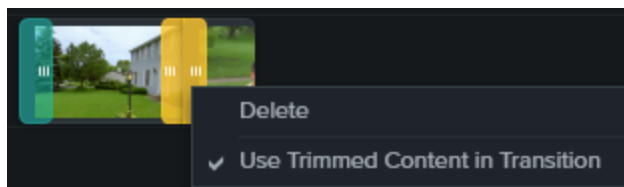
[トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用] オプションを選択すると、トリミング、分割、または切り取られたビデオクリップのフレームが画面切り替えの効果で使用されます。この方法を使用すると、ビデオフレームからカットしていない部分は画面切り替えで使用されないため、編集したビデオはそのまま表示されるとともに、よりスムーズに画面を切り替えることができます。

この概念の理解を深めるには、次のシナリオについて考えてください。



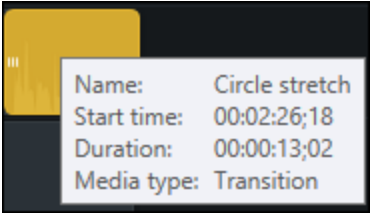
1. クリップAとクリップBがタイムライン上にあります。クリップAを編集して、ハイライト部分を削除する必要があります。
2. クリップAを編集し、不要なフレームをすべて削除しました。
3. クリップAとクリップBの間に画面切り替えを追加しました。クリップの端が画面切り替えで使用されたため、クリップAの編集した部分が切り取られました。
4. これを解決するには、[トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用] オプションを使用します。これにより、2. の操作でビデオから切り取られたフレームが画面切り替えで使用され、編集した部分はそのまま残ります。

トリミングしたコンテンツのオプションを使用するには、画面切り替えを右クリックして、[トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用] を選択します。



画面切り替えを使用する

実行する操作	手順
削除	画面切り替えを選択して、 Delete キーを押します。

実行する操作	手順
表示時間を変更する	<ul style="list-style-type: none"> 表示時間を長くするには、画面切り替えを外側にドラッグします。 表示時間を短くするには、画面切り替えを内側にドラッグします。
詳細を表示する	<p>画面切り替えの上にマウスカーソルを移動すると、詳細が表示されます。</p> 
画面切り替えの種類を変更する	別の画面切り替えをドラッグして、現在の画面切り替えの上にドロップします。

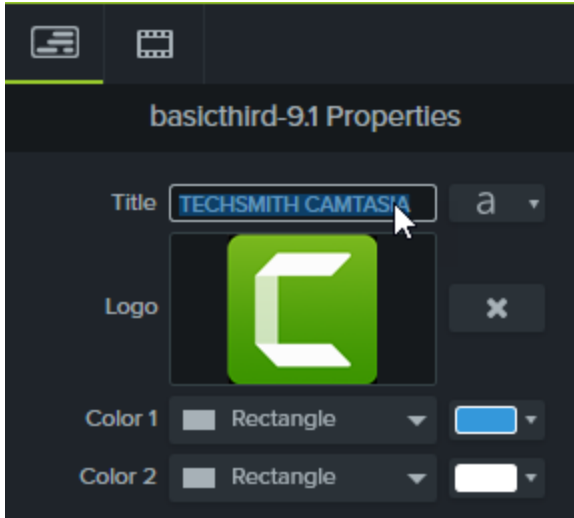
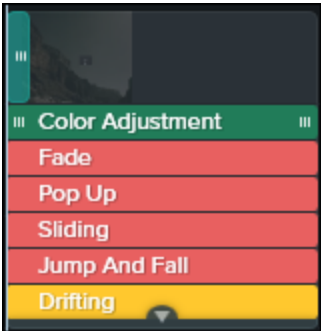
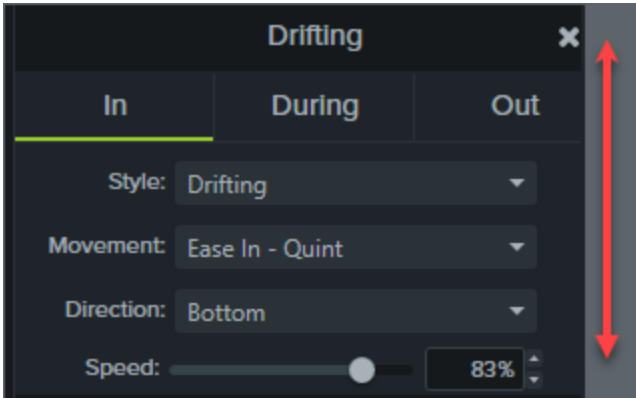

関連記事

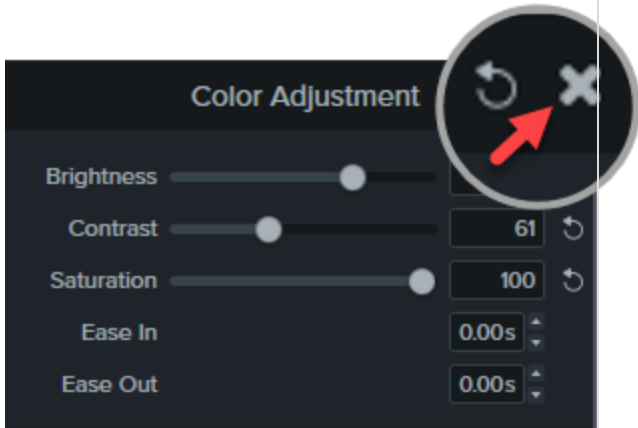
[画面切り替え、注釈、動作](#)

Camtasia Editor のプロパティ

Editor の [プロパティ] ウィンドウでは、タイムラインに追加されたメディア、注釈、動作、およびアセットの外観をカスタマイズできます。

実行する操作	手順
クリップ、メディア、アニメーション、動作、または効果のプロパティを開く	<ol style="list-style-type: none"> タイムライン上で選択します。  <ol style="list-style-type: none"> [プロパティ] ボタン  Properties をクリックします。
アセットのクイックプロパティを編集する イントロやロウワーサードなどのアセットについて、タイトル、ロゴ、色、テキストなどのプロパティを編集します。	<ol style="list-style-type: none"> タイムライン上のアセットをクリックして選択します。 [プロパティ] ボタン  Properties をクリックします。 [クイックプロパティ] タブで、目的のプロパティを編集

実行する操作	手順
<p>クイックプロパティは、 https://library.techsmith.com からダウンロードした イントロやロウワーサード、またはアセット名の末尾 が「9.1」のライブラリアセットのみで使用できます。</p>	<p>します。</p> 
<p>各効果のプロパティを表示する 1つのメディアに複数の効果を適用できます。</p> 	<p>[プロパティ] ウィンドウのスクロールバーを使用します。</p> 
<p>プロパティをデフォルト設定に戻す</p>	<p>目的のオプションの横にある巻き戻しボタンをクリックします。</p>
<p>タイムライン上のメディアやクリップから効果、アニメーション、または動作を削除する</p>	<p>[プロパティ] ボックスの [X] をクリックします。 削除を元に戻すには</p> <ul style="list-style-type: none"> • Ctrl+Z キーまたは Command+Z キーを押します。 • [編集] > [元に戻す] の順に選択します。 • [元に戻す]  をクリックします。

実行する操作	手順
	

キャプション

キャプションは、ビデオ内で発生するオーディオ、サウンド、またはアクションに関するテキストを画面に表示するものです。

キャプションを使用すると、視聴者の範囲を次のようなユーザーにも拡張できるビデオを作成できます。

- 耳が聞こえない、または聴覚に障がいのある視聴者
- 現在の設定では音声を再生できない視聴者
- 言語のネイティブスピーカーではない視聴者 (キャプションで翻訳を画面に表示)

キャプションの種類

Camtasia では 3 種類のキャプションを使用できます。キャプションの種類は、ビデオ制作プロセスで選択します。

キャプションの種類	制作オプション
クローズドキャプション	<p>Windows:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [共有] > [カスタム制作] > [新規 カスタム制作] > [MP4] > [次へ] > [オプション] タブの順に選択し、[キャプション] の [キャプションの種類] で [クローズドキャプション] を選択します。 <p>Mac:</p>

キャプションの種類	制作オプション
<div data-bbox="118 226 802 611" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="180 686 745 762" data-label="Text"> <p>TechSmith Smart Player で再生する必要があります。</p> </div> <ul data-bbox="155 837 786 1123" style="list-style-type: none"> • ビデオコントローラーの CC ボタンを押して、視聴者がキャプションのオン/オフを切り替えることができます。 • ADA に準拠しています。 • キャプションの表示をカスタマイズできます。 • MP4 ビデオとして制作すると、キャプションが検索可能になります。検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。 	<ul data-bbox="889 522 1503 840" style="list-style-type: none"> • [Share (共有)] > [Screencast.com] の順に選択し、[Caption Style (キャプションスタイル)] で [Closed Captions (クローズドキャプション)] を選択します。 • または、[Share (共有)] > [Local Drive (ローカルドライブ)] の順に選択し、[File format (ファイル形式)] で [MP4] を選択して、[Export for Web Page (Web ページ用に制作)] チェックボックスをオンにし、[Caption Style (キャプションスタイル)] で [Closed Captions (クローズドキャプション)] を選択します。
<p data-bbox="118 1178 636 1207">キャプションを焼き付ける (オープンキャプション)</p> <div data-bbox="118 1211 802 1596" data-label="Image"> </div> <ul data-bbox="155 1625 805 1843" style="list-style-type: none"> • キャプションはビデオに焼き付けられ、視聴者はオフにすることができません。 • ADA に準拠しています。 • キャプションの表示をカスタマイズできます。 • MP4 ビデオとして制作すると、キャプションが検索可能 	<p data-bbox="849 1287 969 1316">Windows:</p> <ul data-bbox="889 1331 1503 1463" style="list-style-type: none"> • [共有] > [カスタム制作] > [新規カスタム制作] > [MP4] > [次へ] > [オプション] タブの順に選択し、[キャプション] の [キャプションの種類] で [キャプションに焼き付ける] を選択します。 <p data-bbox="849 1520 907 1549">Mac:</p> <ul data-bbox="889 1564 1503 1730" style="list-style-type: none"> • [Share (共有)] > [Local Drive (ローカルドライブ)] の順に選択し、[File format (ファイル形式)] で [MP4] を選択して、[Caption Style (キャプションスタイル)] で [Burned in captions (キャプションに焼き付ける)] を選択します。

キャプションの種類	制作オプション
<p>になります。検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。</p>	
<p>ビデオ画面下にキャプション</p>  <ul style="list-style-type: none"> 視聴者はキャプションをオフにすることができません。 このキャプションの種類では、ビデオの下にキャプションが追加されるため、ビデオの縦のサイズが大きくなります。 	<p>Windows:</p> <ul style="list-style-type: none"> [共有] > [カスタム制作] > [新規 カスタム制作] > [MP4] > [次へ] > [オプション] タブの順に選択し、[キャプション] の [キャプションの種類] で [ビデオ画面下にキャプション] を選択します。 <p>Mac:</p> <ul style="list-style-type: none"> [Share (共有)] > [Local Drive (ローカル ドライブ)] の順に選択し、[File format (ファイル形式)] で [MP4] を選択して、[Export for Web Page (Web ページ用に制作)] チェックボックスをオンにし、[Caption Style (キャプション スタイル)] で [Under video captions (ビデオ画面下にキャプション)] を選択します。

キャプションを追加する

キャプションは、ビデオを制作する前の最終段階で追加することをお勧めします。Camtasia には、キャプションをビデオに追加する方法がいくつかあります。

方法	手順
<p>キャプションを手動で追加する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 再生ヘッドをタイムラインの初めに移動します。 キャプションを追加するには: <ul style="list-style-type: none"> Windows では、[キャプション] タブをクリックして、[キャプションの追加] ボタンをクリックします。 Mac では、[Audio Effects (オーディオ効果)] タブをクリックして、タイムライン上のオーディオトラックの上に キャプション 効果 をドラッグします。最初のキャプション セグメントをクリックします。 [繰り返し再生] ボタンをクリックするか、Enter キーを押して、オーディオ セクションを再生します。キャプションを入力します。

方法	手順
	 <ul style="list-style-type: none"> • キャプションが3行を超えると、テキストがグレーに変わります。[分割] ボタンをクリックして、グレーのテキストを新しいキャプションに移動します。 • キャプションの表示時間を変更するには、[表示時間] スライダーをドラッグします。デフォルトの表示時間は 4 秒です。  <ul style="list-style-type: none"> • キャプションを書くときのヒントについては、「ADA 準拠のキャプションに関するヒント」を参照してください。 <ol style="list-style-type: none"> 4. [次のキャプション] ボタンをクリックするか、Tab キーを押して新しいキャプションを追加します。  <ol style="list-style-type: none"> 5. ビデオの終わりまで手順 3 と 4 を繰り返します。
<p>スクリプトからキャプションを追加する</p> <p>あらかじめ準備したスクリプトをキャプション エディターに貼り付けて、スクリプトをオーディオの再生に同期させることができます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 再生ヘッドをタイムラインの初めに移動します。 2. Windows では、[キャプション] タブをクリックして、[キャプションの追加] ボタンをクリックします。 <p>Mac では、[Audio Effects (オーディオ効果)] タブをクリックして、タイムラインの上に キャプション 効果をドラッグします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. スクリプトをキャプション エディターに貼り付けます。 4. 歯車のアイコンをクリックして、[キャプションを同期] を選択します。  <ol style="list-style-type: none"> 5. 表示される指示を読み、キャプションを同期させる準備ができたら、[続行] をクリックします。ビデオの再生が開始され、キャプション エディターの下に同期コントロールが表示されます。 6. 新しいキャプションを追加するには、音声で再生された語句をクリックします。

方法	手順
	<div data-bbox="760 235 1331 1171"></div> <ul style="list-style-type: none">• ビデオの再生を一時停止するには、[一時停止] をクリックします。• スクリプトとキャプションの同期を終了するには、[停止] をクリックします。
<p>キャプション ファイルをインポートまたはエクスポートする</p> <p>キャプションは SAMI または SRT (SubRip) ファイルとしてインポートまたはエクスポートできます。Camtasia で作成したキャプションをエクスポートして、アーカイブしたり、別のプログラムで使用したり、プラットフォーム間でキャプションを共有したりできます。</p>	<p>キャプション ファイルをインポートする</p> <p>[ファイル] > [インポート] > [キャプション] の順に選択して、SAMI または SRT (SubRip) ファイルを選択します。キャプション エディターにキャプション ファイルが開きます。</p> <p>キャプション ファイルをエクスポートする</p> <ol style="list-style-type: none">1. [共有] メニュー > [キャプションをエクスポート] の順に選択します。2. ファイル名を入力して SAMI または SRT ファイルを選択します。3. Windows では、[保存] をクリックします。Mac では、[Export (エ

方法	手順
	<p>クスポート」をクリックします。</p> <p>Camtasia プロジェクトファイルでは、キャプションにはプラットフォーム間での互換性がありません。Mac と Windows でキャプションを共有するには、キャプション ファイルを SAMI または SRT ファイルとしてエクスポートし、そのファイルを別のプラットフォームの Camtasia にインポートする必要があります。「キャプション ファイルをインポートまたはエクスポートする」を参照してください。</p>

ADA 準拠のキャプションに関するヒント

ADA (米国障害者法) は、障害者認定を受けた個人に対して、平等な機会と利益を享受する権利を保障するために制定された連邦差別禁止法です。多くの州、政府、および教育機関で、ビデオに ADA 準拠のキャプションを付けることが義務付けられています。

キャプションを ADA に準拠させるためには、キャプションに関する以下のヒントに従ってください。

- 1 行の文字数は 32 文字以下にします。
- 画面には 1 ～ 3 行のテキストが表示され、3 ～ 7 秒間表示された後で次のキャプションに変わります。
- キャプションは、会話がないうちでも、ビデオ全体を通して利用できるようにします。
- オーディオと同期するようにキャプションの時間を設定します。
- 大文字と小文字を使用する必要があります。
- Helvetica Medium と同等のフォントを使用します。

Windows では、キャプション スタイルが ADA に準拠していない場合、キャプション エディターの下に赤い ADA アイコンが表示されます。すべてのキャプションを ADA 準拠に戻すには、[**ADA**] ドロップダウンをクリックして [**準拠する**] を選択します。

- キャプションは、文字表記を求めている視聴者のために読みやすくする必要があります。
- キャプションを画面に表示する時間は、読むために十分な長さにします。
- 画面に複数の人物がいる場合や、人物が見えない場合は、話者を特定できるように表記します。
- 綴りを間違えないようにします。

- 時間の制約がない場合はスピーチどおり正確に表記し、制約がある場合でもできる限り近づけます。
- 言語や方言の別に関係なく、すべてのスピーチをキャプションに表示します。
- 句読点は意味を明確に伝える方法で使います。
- 音楽などの説明は [音楽] や [笑い] のように角かっこの中に表記します。
- ナレーションがないときはそのように示し、関連性のあるサウンド効果について説明します。
- スラングや訛りは、識別できるように文字表記に残します。

キャプションを使用する

キャプションを削除する	<ul style="list-style-type: none"> • Windows では、タイムライン上のキャプションを選択して、Delete キーを押します。 • Mac では、タイムライン上のキャプションを選択して、キャプション エディターからテキストを削除します。
メディアまたはタイムラインからすべてのキャプションを削除する	<ul style="list-style-type: none"> • Windows では、[変更] > [キャプション] > [すべてのキャプションの削除] の順に選択します。 • Mac では、タイムライン上のメディアを選択します。[Modify (変更)] > [Captions (キャプション)] > [Remove Captions (キャプションの削除)] の順に選択します。
キャプションを分割する	キャプションを右クリックして、[キャプションの分割] を選択します。
キャプションをマージする	<ul style="list-style-type: none"> • 再生ヘッドをタイムライン上のマージするキャプションに移動します。キャプションを右クリックして、[次のキャプションとマージ] を選択します。 • または、歯車のアイコン  をクリックして、オプションを選択します。
ビデオのキャプションを非表示にする	<p>Windows の場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャプショントラックで、[トラックを無効にする] オプションをクリックします。  <ul style="list-style-type: none"> • または、[共有] > [カスタム制作] > [新規カスタム制作] > [MP4] > [次へ] > [オプション] タブの順に選択し、[キャプション] オプションのチェックボックスをオフにします。 <p>Mac の場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> • [View (表示)] > [Hide Caption Track (キャプショントラックを隠す)] の順に選択します。 • または、[Properties (プロパティ)]  > [Hide Caption Track (キャプショントラックを隠す)] の順に選択します。

以下の記事をご覧ください

[キャプションの種類](#)

[キャプションを手動で追加する](#)

[スクリプトからキャプションを追加する](#)

[キャプション ファイルをインポートまたはエクスポートする](#)

[ADA 準拠のキャプションに関するヒント](#)

[キャプションを使用する](#)

クイズ

クイズまたはアンケート調査をビデオに追加して、以下に役立てます。

- 多項選択、空欄補充、短文解答・回答形式の質問、および○×問題を通じて視聴者の知識をテストできます。
- 自由回答形式の質問を使用すると、視聴者からのフィードバックや、後日ユーザーに連絡を取るための電子メールアドレスなどのユーザー情報を取得することができます。

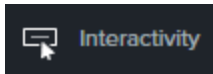
ビデオの目次、クローズドキャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、[TechSmith Smart Player](#) が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをMP4に制作するか、Screencast.com で共有します。

クイズの機能

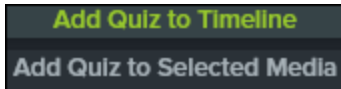
<ul style="list-style-type: none">• 空欄補充、多項選択、短文解答・回答形式の質問、または○×問題を無制限に追加できます。	<ul style="list-style-type: none">• クイズ / アンケート調査の解答・回答者に名前と電子メールアドレスを送信させることができます。
<ul style="list-style-type: none">• 1つの質問につき最大 30 の解答・回答オプションを設定できます。	<ul style="list-style-type: none">• クイズのスコアを集計するかどうかを設定できます。
<ul style="list-style-type: none">• Camtasia クイズ サービス 経由でスコアのレポートを取得できます。	<ul style="list-style-type: none">• アンケート調査の場合、スコアを集計しないオプションを選択します。

クイズを作成する

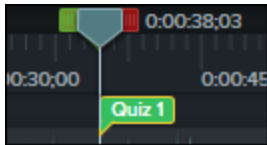
1. メディアを選択するか、クイズを作成する位置に再生ヘッドを移動して、[インタラクティブ機能] タブをクリックします。



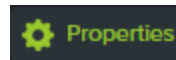
2. [選択したメディアにクイズを追加] または [タイムラインにクイズを追加] を選択します。



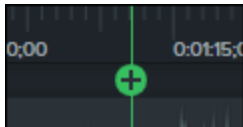
3. クイズが追加され、クイズ モードがオンになります。



4. 質問を追加し、[プロパティ] でオプションを設定します。



5. 別のクイズを追加するには、タイムライン上でカーソルを移動して、クイズを配置する場所でクリックします。クイズモードがオンであれば、新しいクイズを追加できます。




6. クイズ モードをオフにするには、タイムライン ツールバーの下にある [クイズ] の横の小さな矢印をクリックします。



クイズの質問 とオプション

実行する操作	手順
質問を作成する	<div></div> <p>[質問] サブタブをクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none">• 最初の質問が作成されます。• 質問を追加するには、[質問の追加] ボタンをクリックします。 <div></div>

実行する操作	手順
質問の種類を選択する	<p>[種類] をクリックします。ドロップダウンから質問の種類を選択します。</p> 
質問を入力する	<p>[質問] フィールド内 をクリックします。質問を直接入力します。</p> 
解答・回答を入力または選択する	<p>○×問題では、○×どちらかを選択します。</p>  <p>その他すべての質問では、[解答・回答] フィールド内 をクリックします。解答・回答を直接入力します。</p> 
解答・回答に対してフィードバックする	<p>[フィードバックの表示] チェックボックスをオンにします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 正解 / 不正解 に対するフィードバックを入力します。 正解 / 不正解 の場合の、次のアクションを選択します。
クイズが視聴者にどのように表示されるかプレビューする	<p>[プレビュー] ボタンをクリックします。</p> 
クイズの名前を入力する	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[クイズ名] フィールドに名前を入力します。</p>

実行する操作	手順
アンケート調査を作成する	 <p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p> <p>[クイズのスコアを集計] オプションのチェックを外します。</p>
クイズのスコアと情報を取得する	[クイズレポート] を参照してください。

クイズを使用する

実行する操作	手順
色、外観、スタイルなどをカスタマイズする	<p>タイムライン上の注釈を選択して、[プロパティ] をクリックします。 </p> <p>- または -</p> <p>タイムライン上のクイズを右クリックして、メニューから編集オプションを選択します。</p> 
削除	クリップまたはメディア上のクイズを選択して、キーボードの Delete キーを押します。
メディアクイズをタイムラインクイズに変更する	<p>メディアクイズをタイムラインクイズに（またはその逆に）変更するには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クイズを選択します。 2. タイムラインまたはメディアの上にマウスカーソルを移動すると、カーソルが緑に変わります。  <ol style="list-style-type: none"> 3. クリックして、クイズの位置を変更します。

クイズ レポート

クイズの結果を電子メールまたは SCORM 対応の学習管理システム (LMS) によりレポートできます。

- クイズの結果を電子メールで配信するように選択した場合、結果は Camtasia クイズ サービスから電子メールで受信します。
- クイズ サービスは収集されたクイズ データを集計し、2 種類の CSV レポート(概要と詳細) をクイズの作成者に送信します。

CSV レポートについて

CSV の概要 クイズ レポートには、ビデオごとに各解答・回答者の合計スコアと割合が含まれています。ビデオに複数のクイズが含まれている場合、概要 クイズ レポートにはビデオにあるすべてのクイズのスコアがまとめられ、全体のスコアが1つ提供されます。

- CSV 詳細 クイズ レポートには、タイム スタンプ、質問 / 解答・回答の詳細なスコア、フィールドに入力されたテキストなどが含まれています。
- レポートはコンマ区切りの CSV テキストファイル形式です。この形式は、Microsoft Excel や Google スプレッドシートなど、カラム フォーマットでデータを処理するプログラムで表示できます。
- レポートは1日1回送信されます。新しいデータが収集されていない場合は、レポートは送信されません。
- レポートにはデータが集約されています。そのため、各レポートには新旧のデータが含まれています。
- クイズ サービスを中止することはできません。レポートの受信を停止するには、クイズを受けられないようにするか、Web でのビデオ公開を中止する方法しかありません。
- レポートを受信する電子メール アドレスは変更できません。

制作ウィザードのレポートのオプション (Windows)

制作ウィザードで Screencast.com または Smart Player 付きの MP4 ファイルを選択した場合、クイズ レポートのオプションを選択できます。

Production Wizard

Quiz Reporting Options
Choose the options below to customize the quiz reporting for your production.

☒ Report quiz results using SCORM SCORM options...

☒ Report quiz results through email

Recipient email address:

Confirm email address:

- Quiz results are sent to this email address.
- An incorrect email address cannot be changed.
- Results are sent once per day if new data is present.

Viewer identity

☐ Allow viewers to take quiz anonymously

☒ Require viewers to input name & email address

☐ Allow viewers to skip the quizzes

Quiz appearance...

ビデオの共有ウィザードのレポートのオプション (Mac)

ビデオの [Share (共有)] 画面で [Screencast.com] を選択するか、[Local File (ローカル ファイル)] > [MP4] オプションを選択すると、クイズのレポートオプションを選択できます。

レポートオプション	詳細
SCORM を使用してクイズの結果をレポートする ([共有] > [ローカル ファイル] > [MP4] を選択した場合のみ)	SCORM を使用して、このビデオを含む e ラーニングのレッスンのパッケージを制作します。
クイズの結果を電子メールでレポートする	<p>クイズのレポート受信者の電子メールアドレスを入力し、確認のため再度入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 両方のフィールドの電子メールアドレスが一致する必要があります。間違った電子メールアドレスを入力しても、後で変更できません。 新しいデータが取得されると、Camtasia クイズ サービス経由でクイズの結果が 1 日 1 回受信者に送信されます。
視聴者の識別	<p>視聴者を識別する要件を選択します。</p> <p>クイズ / アンケート調査を受ける視聴者の名前と電子メールアドレスを要求します。</p>

レポートオプション	詳細
	- または - クイズ / アンケート調査を匿名で受けられるようにします。
クイズ ボタンのカスタマイズ	クイズまたはアンケート調査を受けるときに視聴者に表示されるテキストを変更します。 クイズではなくアンケート調査を作成する場合は、[クイズに回答する] ボタンのテキストを「 アンケートに回答する 」に変更できます。

以下の記事をご覧ください

[クイズを作成する](#)
[クイズの質問とオプション](#)
[クイズを使用する](#)
[クイズ レポート](#)

関連記事

[クイズとアンケート調査](#)


ビデオの目次

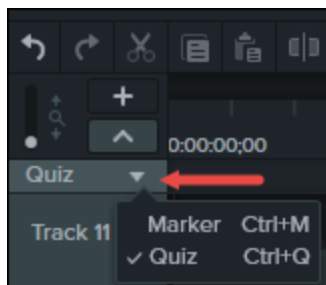
インタラクティブな目次をビデオに追加して、視聴者のためのナビゲーションポイントを作成します。

ビデオの目次、クローズドキャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、[TechSmith Smart Player](#) が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをMP4に制作するか、Screencast.comで共有します。

目次 (TOC) を作成する

ビデオの目次のナビゲーションポイントとして、タイムライン上にマーカーを追加します。マーカー名が目次の項目としてビデオ内に表示されます。

1. マーカートラックを表示するには、[**クイズ / マーカー**] ドロップダウンメニュー  をクリックして、[**マーカー**] を選択するか、Ctrl+M キーを押します。



2. タイムライン上の目的の位置をクリックして、マーカーを追加します。
 3. マーカーを右クリックして、[名前の変更]を選択します。名前を入力します。
- マーカーの編集についての詳細は、「[マーカーを追加する](#)」を参照してください。

目次を制作する (Windows)

1. [共有]、[Screencast.com] の順にクリックするか、カスタム TOC 設定で MP4 ファイルを作成します。
2. [共有] ボタン > [カスタム制作] > [新規カスタム制作] > [MP4 - Smart Player (HTML 5)] > [次へ] > [次へ] の順に選択して、[マーカーのオプション] 画面を開きます。
3. [マーカーのオプション] 画面で、目的の目次オプションを選択します。
4. 制作ウィザードの残りの画面を進んで、制作処理を完了します。
5. 最終ビデオを Screencast.com にアップロードします。

目次のオプション	説明
マーカー エントリに番号を付ける	制作された目次の項目に順に番号を付けます。
再生時に目次を表示する	<p>有効にすると、ビデオの再生時に目次が表示されます。</p> <p>無効にすると、目次を表示するには視聴者がビデオ コントローラーの [目次] ボタンをクリックする必要があります。</p> 
目次の項目でマーカーの有効/無効を切り替える	マーカーを目次に表示しない場合は、これらのオプションを無効にします。
名前の変更	リストの目次の項目をダブルクリックして、新しい名前を入力します。
左に固定	選択すると、目次がビデオの左側に固定されます。

目次のオプション	説明
右に固定	選択すると、目次がビデオの右側に固定されます。
マーカー表示	<ul style="list-style-type: none"> テキストとサムネール：サムネールとテキストが両方とも目次に表示されます。 テキストのみ：テキストのみが目次に表示されます。 サムネールのみ：サムネールののみが目次に表示されます。

目次を制作する (Mac)

1. [Share (共有)] > [Screencast.com] または [Share (共有)]、[File Format (ファイル形式)]、[Export to MP4 (MP4 にエクスポート)] の順に選択します。
2. 目次を含むビデオをエクスポートするオプションを選択します。
 - Screencast.com の場合：ログインして [Create table of contents from markers (マーカーから目次を作成)] オプションを選択します。[Share (共有)] をクリックします。
 - Web ページとしてエクスポートする場合：[Create table of contents from markers (マーカーから目次を作成)] オプションを選択します。[Export (エクスポート)] をクリックします。
3. ビデオでインタラクティブ TOC を使用するには、プレーヤーバーの [目次] ボタンをクリックします。



以下の記事をご覧ください

[目次を作成する](#)

[目次を制作する \(Windows\)](#)

[目次を制作する \(Mac\)](#)

ビデオを制作して共有する

制作プロセス (レンダリングとも呼ばれます) では、録画、ビデオクリップ、オーディオクリップ、画像、および効果のシーケンスに基づいてビデオファイルを作成します。

プリセットの制作オプションには、一般的な配布方法 (Screencast.com、Vimeo、YouTube、ユーザーのローカルハードドライブなど) に最適化された設定が含まれます。

ビデオを共有する

1. [共有] をクリックします。



2. メニューから目的の共有 オプションを選択します。

- Windows では、[制作 ウィザード] が表示 されます。ウィザードを使用してビデオを作成します。
または、[カスタム制作] > [新規カスタム制作] の順に選択して、その他のファイル出力の選択、制作設定のカスタマイズ、または設定を [将来使用するためのプリセットとして保存します](#)。
- Mac では、[Export As (名前を付けてエクスポート)] または ログイン画面が表示 されます。目的のオプションを選択してビデオを作成します。

タイムラインの選択範囲を制作 (Windows のみ)

タイムライン上の特定の範囲を制作して、短いビデオを作成することや、効果をプレビューすることができます。

1. タイムラインで範囲を選択します。
2. 選択範囲を右クリックして、[選択範囲のビデオを制作] を選択します。
3. 制作ウィザードが表示 されます。目的の設定でビデオを作成します。

関連記事

[オーディオ ファイルを制作 する](#)

[制作プリセットの作成](#)

[TechSmith Smart Player](#)


[制作 と共有](#)

オーディオ ファイルを制作 する

タイムライン オーディオをスタンドアロンの .m4a または .wav ファイルとしてエクスポートします。

オーディオ ファイルを制作 する (Windows のみ)

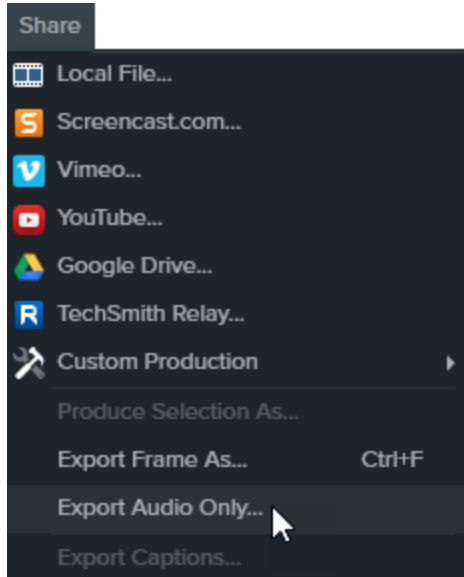
制作ウィザードで .m4a オーディオ ファイルを制作 します。制作ウィザードでは、プロジェクト、作成者、iTunes の詳細などの追加情報をオーディオ ファイルに保存 できます。

1. [共有]  > [ローカル ファイル] の順にクリック します。
2. ドロップダウンから [カスタム制作設定] を選択して、[次へ] をクリック します。
3. [M4A - オーディオのみ] を選択して、[次へ] をクリック します。
4. ウィザードを使用してオーディオ ファイルを作成 します。

オーディオ ファイルをエクスポートする

.m4a または .wav オーディオ ファイルをエクスポートします。

1. [共有] メニュー > [オーディオのみをエクスポート] の順に選択します。



2. ファイル名 と場所を入力します。
3. ファイルの種類 (.wav または .m4a) を選択します (MP3 は出力オプションに含まれなくなりました)。
4. [保存] (Windows) または [Export (エクスポート)] (Mac) をクリックします。

関連記事

[ビデオを制作して共有する](#)

[制作プリセットの作成](#)

制作プリセットの作成

次のような場合に制作プリセットを追加します。

- 企業やチーム、または自分用の制作基準を作成する。
- 頻繁に使用する制作設定を保存して、すばやく再使用できるようにする。

1. [共有] > [カスタム制作] > [プリセットの追加 / 編集] の順にクリックします。
2. [制作プリセットの管理] ダイアログ ボックスが表示されます。[新規作成] をクリックします。
3. 制作プリセットウィザードが表示されます。プリセットの名前と説明を入力して、ファイル形式を選択します。
4. [次へ] をクリックします。ウィザードの残りの手順を実行し、選択したファイル形式に該当するオプションを選択します。

5. ウィザードの最後で[終了]をクリックします。
6. [制作プリセットの管理] ダイアログ ボックスで[閉じる]をクリックします。

制作ウィザードのドロップダウン リストに制作プリセットが表示 されます。

関連記事

[ビデオを制作して共有する](#)

[オーディオ ファイルを制作する](#)

TechSmith Smart Player

TechSmith Smart Player は、インタラクティブなビデオ機能をサポートし、さまざまな Web ブラウザーやデバイスで確実に再生できるように設計されています。目次、クローズドキャプション、キーワード検索、クイズ、またはホットスポットがビデオに含まれている場合、再生には TechSmith Smart Player が必要です。

TechSmith Smart Player のホスティング オプション

TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオを Smart Player 付きの MP4 に制作するか、Screencast.com で共有します。

Screencast.com でホストする

Screencast.com には TechSmith Smart Player が組み込まれているため、ビデオを Screencast.com でホストすることによって最適な表示効果が得られます。視聴者は何もダウンロードまたはインストールする必要がありません。**[共有]** > **[Screencast.com]** の順に選択します。

Web サイトでホストする

ビデオを制作する際、Camtasia は MP4 ビデオと Web サイトでビデオをホスティングするために必要なファイルを生成します。それらのファイルを自分の Web サーバーでホストすることができます。

1. **[共有]** > **[ローカル ファイル]** > **[MP4 と Smart Player]** の順に選択します。
2. 制作したファイルを Web サーバーにアップロードします。
3. Web ページで、アップロードしたファイル内の .html ファイルへのリンクを設定します。

Web サイトで TechSmith Smart Player をホストする方法については、<http://blogs.techsmith.com/tips-how-tos/host-the-smart-player-on-your-own-website> を参照してください。

iPhone の互換性

TechSmith Smart Player は、ほとんどのモバイルデバイスとタブレットに対応しています。ただし、iPhone ユーザーの場合は、視聴者が無料の TechSmith Smart Player アプリをダウンロードするように指示されます。ダウンロードすると、Camtasia で作成されたビデオコンテンツを再生できるようになります。

関連記事

[ビデオを制作して共有する](#)

Camtasia に関するその他のリソース

Camtasia ヘルプ ファイル (Windows バージョン 9.1 および Mac バージョン 3.1) がオンラインで利用できるようになりました。オンラインヘルプには、Camtasia を使い始める際に役立つコンテンツや、疑問に答える情報が用意されています。探していた情報がオンラインヘルプで見つからない場合は、[フィードバックをお送りください](#)。また、以下のその他のリソースもご確認ください。

- [Camtasia チュートリアル / 使用方法](#) : トレーニング用ビデオやチュートリアル、操作ガイドを無料で提供しています。
- [テクニカルサポートの記事](#) : サポート記事を参照して問題解決に役立てたり、専門家に問い合わせたりすることができます。
- [コミュニティ](#) : TechSmith ユーザーコミュニティのサポートを受けることができます。
- [エンタープライズリソース](#) : Camtasia を導入してインストールをカスタマイズするために役立つ管理者向けのリソースとガイドです。

オンラインヘルプを表示する

オンラインヘルプを参照するにはインターネット接続が必要です。

Camtasia のホットキー

Windows のホットキーをカスタマイズするには、**[編集]>[基本設定]>[ホットキー]** タブの順に選択します。

Recorder のオプション

Windows の録画ホットキーをカスタマイズするには、**Recorder** で **[ツール]>[オプション]>[ホットキー]** タブの順に選択します。

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
録画を開始する	F9	-----
録画を一時停止する	F9	Command+Shift+2
録画を停止する	F10	Command+Option+2
マーカー	Ctrl+M	-----
スクリーンロー	Ctrl+Shift+D	-----
範囲を選択する	なし (独自のキーを選択)	-----
トレイアイコンを非表示にする	なし (独自のキーを選択) [ツール] > [オプション] > [ホットキー] タブ	-----

プロジェクトのオプション

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
Recorder を起動する	Ctrl+R	Command+Shift+2
オンラインヘルプを表示する	F1	-----
プロジェクトを保存する	Ctrl+S	Command+S
新規プロジェクトを作成する	Ctrl+N	Command+N
プロジェクトを開く	Ctrl+O	Command+O
メディアをメディアビンにインポートする	Ctrl+I	Command+I
名前を付けてオーディオをエクスポートする	-----	-----
名前を付けてフレームをエクスポートする	Ctrl+F	Control+F
制作 / 共有 ウィザード	Ctrl+P	Command+E

プログラムのオプション

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
[メディア] タブを開く	B	B
[注釈] タブを開く	N	N
[画面切り替え] タブを開く	T	T
[動作] タブを開く	O	O
[ズームとパン] / [アニメーション] タブを開く	A	A
[カーソル効果] タブを開く	U	U
[音声ナレーション] タブを開く	V	V
[オーディオ効果] タブを開く	D	D
[ビジュアル効果] タブを開く	L	X
[インタラクティブ機能] タブを開く	I	I
[キャプション] タブを開く	C	-----
[Gesture Effects (ピンチ)] タブを開く	-----	G
プロパティパネルを開く	Ctrl+2	Command+2
その他のプログラムを非表示にする	-----	Command+Option+H
ウィンドウを最小化する	Windows キー+下矢印	Command+M
終了する	Alt+F4	Command+Q
閉じる (プログラムではなくウィンドウを閉じる)	-----	Command+W
記号と絵文字	-----	Ctrl+Command+スペースバー
全画面表示 (キャンバスではなくプログラム全体に適用)	-----	Command+Shift+F
システムメニューを表示する	Alt+スペースバー	-----

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
メニューを有効化する	Alt + メニュー項目のかっこ内の文字	-----
メニュー オプション アクセラレータ	1. Alt + メニュー項目のかっこ内の文字 2. Alt キーを放してかっこ内の文字のキーを押す	-----
現在のコントロールからフォーカスを移動 / メニューまたはコンボダイアログ ボックスを閉じる	Esc	Esc

キャンバスのオプション

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
キャンバスのスナップを有効化 / 無効化する	Ctrl+ コロン (:)	-----
キャンバスをズーム インする	Ctrl+プラス (+) - または - スクロール ホイール	Command+プラス (+) - または - スクロール ホイール
キャンバスをズーム アウトする	Ctrl+ マイナス (-) - または - スクロール ホイール	Command+ マイナス (-) - または - スクロール ホイール
キャンバスで選択されているメディアのサイズを変更する	メディアを選択 + スクロール ホイール	-----
全画面表示する	-----	-----
キャンバスの全画面表示を終了する	Esc	Esc
キャンバスで選択したメディアを移動する	矢印 キー (押したまま)	矢印 キー (押したまま)
メディアを1 ピクセル移動する	矢印 キー (1 回押す)	矢印 キー (1 回押す)
メディアを10 ピクセル移動する	Shift+矢印 キー (1 回押す)	Shift+矢印 キー (1 回押す)
メディアのサイズ変更で縦横比を	選択したメディアのコーナー ハンドルをド	選択したメディアのコーナー ハンドルをド

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
維持する	ラッグしてサイズ変更	ラッグしてサイズ変更
サイズ変更で縦横比の維持を解除する	Shift + 選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	Shift + 選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
縦横比と中心点を維持してメディアのサイズを変更する	Ctrl + メディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	Command + メディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
メディアを自由回転する (3D)	<p>吹き出し Ctrl (左右両方を押す)</p> <ol style="list-style-type: none"> キャンバス上のメディアを選択します。 Ctrl キーを押したままにします。 メディア クリップをドラッグして 3D で自由に回転します。 <p>横のハンドルおよび回転ハンドルを使用しないでください。</p> <p>その他のすべてのメディア クリップ Shift+Ctrl (左右両方を押す)</p> <ol style="list-style-type: none"> キャンバス上のメディアを選択します。 Shift+Ctrl キーを押したままにします。 メディア クリップをドラッグして 3D で自由に回転します。 <p>横のハンドルおよび回転ハンドルを使用しないでください。</p>	-----

タイムラインの編集

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
コピー	Ctrl+C	Command+C
切り取り	Ctrl+X	Command+Shift+X

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
<ul style="list-style-type: none"> クリップボードにコピー ギャップなし タイムラインでメディアを一括してステッチ 		
貼 り付 け	Ctrl+V	Command+V
削除 タイムラインにスペースを残す	Delete	Delete
やり直し	Ctrl+Y	Command+Shift+X
元に戻す	Ctrl+Z	Command+Z
グループ化	Ctrl+G	Command+G
グループ解除	Ctrl+U	Command+U
パン	スペースバー (押したまま) + キャンバス上でドラッグ	スペースバー (押したまま) + キャンバス上でドラッグ
切 り 抜 き	Alt (押したまま)	Alt (押したまま)
画面を録画	Ctrl+R	Ctrl+R
リップル削除 / 切り取り	Ctrl+Delete 1. タイムラインでメディアを選択します。 2. Ctrl+Delete キーを押します。 選択したメディアが削除され、すべてのタイムラインメディアがシフトします。	Command+Shift+X 1. タイムラインでメディアを選択します。 2. Command+Shift+X キーを押します。 選択したメディアが削除され、すべてのタイムラインメディアがシフトします。
選択したメディアを再生ヘッドで分割	S	Command+T
すべてのトラックを再生ヘッドの位置で分割	Ctrl+Shift+S	Command+Shift+T
選択したメディアをステッチ	Ctrl+Alt+I	Command+Option+I

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
ステッチを解除	-----	-----
フレームを延長	Shift+E Alt キーを押してクリップの端をドラッグ	Alt キーを押してクリップの端をドラッグ
すべて選択	Ctrl+A	Command+A
すべての選択を解除	Ctrl+D	Command+Shift+A
選択したメディアをライブラリに追加	Ctrl+Shift+A	-----
[メディア ビン] タブを開く - または - クリップ ビン / ライブラリの切り替え	B	B
ツール パネルの表示 / 非表示	Ctrl+1	Command+1
プロパティの表示 / 非表示	Ctrl+2	Command+2

タイムラインの操作

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
ビデオの再生 / 一時停止 / 停止	スペースバー	スペースバー
再生を停止し、再生ヘッドの前の位置に戻る	Ctrl+Alt+スペースバー	Control+Option+スペースバー
再生ヘッドを前のクリップに移動	Ctrl+Alt+コンマ(,)	Control+コンマ(,)
再生ヘッドを次のクリップに移動	Ctrl+Alt+ピリオド(.)	Control+ピリオド(.)
タイムラインで巻き戻し	コンマ(,)	コンマ(,)
タイムラインで早送り	ピリオド(.)	ピリオド(.)
タイムラインをズームイン	Ctrl+Shift+プラス(+) Ctrl (押したまま) + スクロール ホイール	Command+Shift+プラス(+) Command (押したまま) + スクロール

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
		ル ホイール
タイムラインをズーム アウト	Ctrl+Shift+ マイナス (-) Ctrl (押したまま) + スクロール ホイール	Command+Shift+ マイナス (-) Command (押したまま) + スクロール ル ホイール
ズームしてタイムラインのすべてのメディアを 表示	Ctrl+Shift+7 Ctrl (押したまま) + スクロール ホイール	Command (押したまま) + スクロール ル ホイール
タイムライン表示をズームして最大化	Ctrl+Shift+9 Ctrl (押したまま) + スクロール ホイール	Command+Shift+9 Command (押したまま) + スクロール ル ホイール
タイムラインで選択したメディアにズーム	Ctrl+Shift+8	Command+Shift+8
初めから再生	-----	-----
タイムラインの初めへジャンプ	Ctrl+Home	----
選択範囲の初めへジャンプ	Ctrl+Shift+Home	-----
タイムラインの終わりへジャンプ	Ctrl+End	-----
選択範囲の終わりへジャンプ	Ctrl+Shift+End	-----
次のクリップまでの範囲を選択	Ctrl+Shift+Alt+右矢印	Command+Shift+Option+ピリオド (.)
前のクリップまでの範囲を選択	Ctrl+Shift+Alt+左矢印	Command+Shift+Option+コンマ (,)
トラックのすべてのクリップを分割してつな げて移動 タイムラインにスペースが作成されます	Shift + 再生ヘッドをドラッグ	Shift + 再生ヘッドをドラッグ
クリップをつなげて移動	Shift 1. タイムライ上でクリップを選択します。 2. Shift キーを押したまま、メディアをド ラッグします。	-----
クリップをつなげて調整	Shift キーを押したままメディアの末尾を つなげて調整	----
トラック上のすべてのクリップを再生ヘッド	Shift + 再生ヘッドをドラッグ	Shift + 再生ヘッドをドラッグ

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
の位置で分割		
タイムラインでクリップを選択	Ctrl キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Command キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
選択したトラックの右側にタイムラインを拡張	Shift+ ピリオド(.)	Shift+ ピリオド(.)
選択したトラックの左側にタイムラインを拡張	Shift+ コンマ(,)	Shift+ コンマ(,)
スナップを一時的に無効化	Ctrl	Control
トラックを上または下に移動	スクロール ホイール	スクロール ホイール
トラックの高さを上げる	Alt+ プラス(+)	-----
トラックの高さを下げる	Alt+ マイナス(-)	-----

マーカーおよびクイズのオプション

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
マーカーを追加	Shift+M	Shift+M
マーカーの表示 / 非表示	Ctrl+M	Control+M
次のマーカー	Ctrl+]	Control+]
マーカー間を選択	Ctrl+Shift+[- または - Ctrl+Shift+]	-----
前のマーカー	Ctrl+[Control+[
タイムラインで前のマーカーまでの範囲を選択	Ctrl+Shift+[Control+Shift+[
タイムラインで次のマーカーまでの範囲を選択	Ctrl+Shift+]	Control+Shift+]
[インタラクティブ機能] タブを開く	I	I

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
クイズを追加	Shift+Q	Shift+Q
クイズを表示 / 非表示	Ctrl+Q	Control+Q
前のクイズに移動して選択	Ctrl+9	Control+9
次のクイズに移動して選択	Ctrl+0	Ctrl+0

注釈および効果

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
[画面切り替え] タブを開く	T	T
最後に使用した画面切り替え効果を選択したメディアに追加	Shift+T	Shift+T
[動作] タブを開く	O	O
[注釈] タブを開く	A	A
次の注釈に移動	Alt+K	Option+K
前の注釈に移動	Shift+K	Shift+K
カスタム アニメーションを追加	Shift+A	Shift+A
[ビジュアル効果] タブを開く	L	X
[音声ナレーション] タブを開く	V	V
音声ナレーションの録音を開始 / 停止	Ctrl+Shift+V	-----

注釈のテキストオプション

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
テキストを編集	-----	Option+Return
太字	Ctrl+B	Command+Shift+B

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
斜体	Ctrl+I	Command+Shift+I
カーソルの右側の1文字を選択	Shift+右矢印	Shift+右矢印
カーソルの左側の1文字を選択	Shift+左矢印	Shift+左矢印
カーソルの後にあるすべての文字を選択	Shift+下矢印	Shift+下矢印
カーソルの前にあるすべての文字を選択	Shift+上矢印	Shift+上矢印
下線	Ctrl+U	Command+Shift+U
選択したテキストをコピー	Ctrl+C	Command+C
テキストを貼り付け	Ctrl+V	Command+V
元に戻す	Ctrl+Z	Command+Z
やり直し	Ctrl+Y	Shift+Command+Z
テキストを削除	テキストをハイライト + Delete	テキストをハイライト + Delete
左揃え	-----	テキストを選択して Command+Shift+{
中央揃え	-----	テキストを選択して Command+Shift+\\
右揃え	-----	テキストを選択して Command+Shift+}
スタイルをコピー	-----	Command+Option+C
スタイルを貼り付け	-----	Command+Option+V
特殊文字を表示	-----	Control+Command+スペースバー

キャプション

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
キャプションの追加	Shift+C	Shift+C

機能	Windows ホットキー	Mac ホットキー
前のキャプション	Shift+Tab	Shift+Tab
次のキャプション	Tab	Tab
現在のキャプション セグメントを再生 (ループ ボタン)	Enter	Enter
キャプションの表示時間を延長	Ctrl+ALT+]	Command+]
キャプションの表示時間を短縮	Ctrl+ALT+[Command+[

PowerPoint アドインのホットキー (Windows のみ)

機能	現在の Windows ホットキー
録画	Ctrl+Shift+F9
一時停止	Ctrl+Shift+F9
停止	Ctrl+Shift+F10

スクリーンドロワー (Windows のみ)

スクリーンドロワーを使用すると、すべての画像が録画に永久に焼き付けられ、変更または削除できなくなります。録画後に Camtasia Editor で矢印や吹き出しを追加した場合も同様の効果が得られますが、Camtasia で作成した矢印や吹き出しは編集することができます。

Camtasia Recorder のスクリーンドロワー機能を使用して、録画中に矢印や円などの描画効果を画面に追加します。

- 全画面を録画する場合、スクリーンドロワーを有効にしたりツールを変更したりするには、スクリーンドロワーのホットキーを使用します。
- ツール、色、または描画ツールの幅を変更できます。

スクリーンドロワーを使用するには

1. Camtasia Windows Recorder を起動します。
2. [ツール] > [録画 ツールバー] > [効果] ツールバーの順に選択します。

3. [録画] ボタンをクリックして開始します。秒読みの後、[スクリーンドロー] オプションが表示されます。

全画面を録画する場合は、スクリーンドローのホットキーを使用して、ツール、ツールの幅、図形、および色を選択します。

4. [効果] ツールバーの [スクリーンドロー] ボタンをクリックします。

5. スクリーンドロー ツールが展開表示されます。ツールを選択して画面にドラッグすると、画面に描画できます。

- デフォルトのツールを変更するには、[効果] ツールバーのツールの横にあるドロップダウン リストからオプションを選択します。
- スクリーンドローの操作を元に戻すには、Ctrl+Z キーを押します。
- スクリーンドローモードを終了するには、ESC キーまたは Ctrl+Shift+D キーを押します。

機能	現在の Windows ホットキー
プログラムのオプション	
スクリーンドローを有効化	Ctrl+Shift+D
スクリーンドローを終了	Esc
ツールの幅	1 ~ 8
元に戻す	Ctrl+Z
やり直し	Ctrl+Y
図形	
フレーム	F
ハイライト	H
楕円	E
ペン	P
ライン	L
矢印	A
色	
黒	K

機能	現在の Windows ホットキー
青	B
シアン	C
緑	G
黄	Y
白	W
マゼンタ	M
赤	R

以下の記事をご覧ください

[Recorder のオプション](#)

[プロジェクトのオプション](#)

[プログラムのオプション](#)

[キャンバスのオプション](#)

[タイムラインの編集](#)

[タイムラインの操作](#)

[マーカーおよびクイズのオプション](#)

[注釈および効果](#)

[注釈のテキストオプション](#)

[キャプション](#)

[PowerPoint アドインのホットキー](#)

[スクリーン Drawer](#)

魅力的なビデオを制作するためのヒント

TechSmith のカスタマー エンゲージメントグループでは、最後まで視聴者を引き付け、もっと見たいという気持ちをかき立てるような、本当に優れたビデオの条件を見つけるための取り組みを始めました。ビデオ制作者と視聴者を何人か1部屋に集め、この課題を軸としたフォーカスグループ アクティビティを実施しました。

グループの調査では、魅力的なビデオの条件の大半は、Camtasia で録画 ボタンをクリックする **前** にすでに決まっていることがわかりました。

たとえば次のような条件です。

- ビデオの目的を明確に設定する
- ゆっくり話す

- ナレーションの台本を書く
- 音質を良くするため、良質のマイクを使用する

その他の条件は、Camtasia で画面を録画する際や、基本的な編集作業を行う際のガイドラインとなる原則を理解しているかどうかに関係していました。

フォーカスグループが見つけたさまざまなガイドラインと、面白くて視聴者を引き付ける優れた画面録画ビデオを作成するための意見やアイデア、ショートカット、ちょっとしたヒントなどをご紹介します。日頃的制作活動にぜひお役立てください。

準備を整える

1. **視聴者について把握します。**
視聴者はビデオで使用されている用語や概念を良く知っていますか？
入門用ビデオを別に作成する必要がありますか？
2. **目的はモチベーションを高めることですか、トレーニングですか、それともセールスですか？**
ビデオの目的は1点に絞ります。2、3の目的を組み合わせて同時に実現しようとししないでください。選んだ目的の種類に応じた適切なコンテンツを作成します。
3. **他のビデオを見て、魅力的な点、興味をかき立てる点、悪い点を学びます。**
4. **台本を書きます。ぶっつけ本番は駄目です。**
良い台本には、ナレーションの内容と、ナレーションの間に画面で起こっていることの説明が書かれています。
台本を使うことで、「えー」や「あのー」などの不要な発言を録音しないようにすることもできます。
5. **ビデオのストーリーボードを作成します。**
ストーリーボードとは、ビデオの下書きになるものです。画面切り替えや吹き出し、ズームなどの効果をどこに適用するかを示す必要があります。
6. **何を録画するかをあらかじめ決め、計画を立てます。**
どのアプリケーションを使用しますか？ フォームやフィールドへの入力が必要ですか？ あらかじめ作成しておくべきグラフィックを使用しますか？
7. **作業には思った以上に時間がかかります。**
ですから、ビデオプロジェクトの開始をギリギリまで先延ばしにしないでください。

人前で話すためのスキルを高める

8. **ビデオのテーマについて十分に理解します。**
テーマに関する専門家であるかのように話してください。
9. **台本に沿ってゆっくりはっきりと話します。**
ダラダラと話したり、まくし立てたりするのは禁物です。
10. **自分らしく振る舞います。**

個性が光るビデオにする – 場合によってはユーモアを交える

11. 自然に話します。
12. 台本を声に出して読む練習をします。
13. 録音した自分の声を聞くのに慣れておきます。

録画について

14. 画面録画に関する用語や概念に慣れておきます。
ビデオのサイズ、ファイル形式、動画キャプチャの手法などについて少し調べてみましょう。
15. 大きな範囲を録画して、制作時に小さな範囲にフォーカスします。
Camtasia Recorder では、SmartFocus ズーム キーフレームが自動で記録されます。編集集中にこれらのズーム キーフレームを利用して、ビデオに録画されたアクションに注意を引き付けます。
16. ストーリーを語ります。
何を録画しますか、それはなぜ重要ですか？
17. 導入部から始め、まとめで締めくくります。
これからデモンストレーションする内容を紹介し、最後に説明の内容をまとめます。
18. ビデオの画面に語らせます。
あらゆる詳細や手順を言葉で説明する必要はありません。その代わりに、手順を画面で示し、デモンストレーションしているプロセスやワークフローの重要なポイントについて言葉で説明します。
19. 画面には常に動きを与えます。
あまり長い時間 1 箇所に留まらないでください。視聴者が興味を失ってしまう恐れがあります。

基本を学ぶ

20. Camtasia のチュートリアル ビデオを見ます。
Camtasia で [ヘルプ] > [ビデオ チュートリアル] を選択し、トレーニング用ビデオを見て操作の参考にしてください。
21. Camtasia ヘルプの記事を読みます。
Camtasia で F1 キーを押すか、[ヘルプ] > [オンラインヘルプ / マニュアル] を選択します。
22. ひたすら練習あるのみです。
基本的な機能を学び、自分に合った機能を見つけるには、時間をかけて練習する必要があります。
最初のプロジェクトが締め切りを迎える前に、必ず練習する時間を取ってください。
23. 台本の内容とタイミングをテストするため、何度かリハーサルを行います。
必要に応じて内容を変更し、タイミングを調整してください。
24. 失敗を恐れなくてください。
ためらわずに、まずはやってみましょう。学びは実践から得られるものです。
タイムライン ツールバーの [元に戻す] ボタンと [やり直す] ボタンを使用すれば何度も操作をやり直すことができますので、編集のスキルを練習したり、新しい機能を試したりするのに役立ちます。
25. 作業内容は頻繁に保存します。

プロジェクトとチームワーク

26. 準備してから作業を始めます。

ビデオプロジェクトごとに固有のフォルダーを作成します。プロジェクトを作成する際は、録画、プロジェクトファイル、制作したビデオ、メディアファイルをすべてそのフォルダーに格納します。

27. Camtasia Windows プロジェクトを ZIP ファイルとして保存します。

Camtasia Windows のメディア ビンにあるメディア ファイルは参照用として配置されているだけです。そのため、元の場所からファイルを移動すると、ビデオプロジェクトから失われます。

ZIP 形式の Camtasia プロジェクト ファイルをエクスポートして、メディア ビンとライブラリにコピーした必要なメディア ファイルをすべて含めたプロジェクトのバックアップを作成してください。プロジェクトを ZIP 形式で保存すれば、共同作業を行うチームで共有することができます。また、ZIP ファイルを使用して、別のコンピューターにプロジェクトを移動することもできます。

28. 別のプラットフォームで作業する他のユーザーと共同作業します。

Camtasia のプロジェクトは **Windows または Mac プラットフォーム** 上で使用できます。プラットフォーム間で共同作業を行うには、[ファイル]>[Mac 用にエクスポート]または [File (ファイル)]>[Export for Windows (Windows 用にエクスポート)]の順に選択します。

29. 共同作業で使用するクリップやその他のアセットをライブラリに追加します。

Camtasia Windows のライブラリのメディアはさまざまなプロジェクトで使用するためのものです。ライブラリは、タイトル クリップや吹き出しなど、チームや企業のブランディングを付けたアセットを格納する場所です。

プロジェクトの一貫性を保つには、**ライブラリ**を他のユーザーと共有します。

30. 早い時期にビデオのデモを作成してチームメイトや他の関係者に配付し、フィードバックを受けます。

この作業をプロセスの早い時期に行うことで、フィードバックを参考にして台本やストーリーボードに変更を加える余裕が生まれます。この方法は時間はかかりますが、最終的にはより良いビデオを作成することができます。

良い音で録音する

31. 予算に応じて最も高性能のマイクを使用します。

画面録画ビデオでは、音声がとても重要です。音質が悪い場合、視聴者がビデオを見ない場合があります。

32. Camtasia Recorder のデフォルトオーディオ設定を使用します。

33. テスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認します。

34. Camtasia で音量を調整します。

音量が低すぎたり高すぎたりする場合は、Camtasia の **オーディオ効果** を使用して、音量を上下に調整します。波形の特定範囲を処理するには、オーディオ ポイントを追加します。

35. 適切な BGM を追加して効果を高めます。

マイクでナレーションを録音している間に BGM を再生する場合、Camtasia では BGM が別のトラックに表示されます。**フェード効果や音量調整** を使用し、ナレーションに合わせて BGM を編集します。

36. オーディオの録音とビデオの録画を別々に行います。

Camtasia の使用方法に慣れてきたら、オーディオなしで画面を録画してみます。Camtasia で、ビデオの編集作業をすべて行います。ビデオの編集を完了したら、[音声 ナレーション] オプションを使用してオーディオを追加します。この方法は、日常的に画面録画を作成するユーザーにお勧めします。

37. 録画範囲の音を注意深く聞いてみます。

声を出さずに画面を録画して、録画の中の音を聞いてみてください。室内にノイズが多いことが良くわかります。

椅子がキーキー鳴ったり、ガタガタ音を立てていたりしませんか？ 電話のベルは鳴っていませんか？ キーボードのタイプ音が大きくないですか？ 後ろで子供やペットの声が聞こえませんか？ 頭の上のヒーターやクーラーの送風口から風音が聞こえませんか？ マイクがコンピューターや他の機器の機械音を拾っていませんか？

38. **静かな場所で録音します。**

公共の場所でのオーディオの録音は避けてください。交通量の多い道路から離れたオフィスや会議室を使用します。録音中であることを知らせる注意書きをドアに掲示します。

39. **Camtasia の [オーディオ効果](#) を使用してオーディオの効果を高めます。**

ノイズ除去、音量レベルの均等化、ホワイトノイズの削除、[えー]や[あのー]などの不要部分の削除が可能です。

画面を録画する

40. **デスクトップに散らばっているファイルやアイコンなどを整理します。**

デスクトップを録画する場合は、アイコンやガジェットなどが数多く配置されていない、単純な背景の状態で録画するのが最善です。

41. **スケジューラーのアラームやポップアップをすべてオフにします。**

会議のリマインダーや電子メールの通知など、ポップアップ画面はすべてオフにしてください。

42. **インターネットブラウザの画面に目を通します。**

不要なツールバーが表示されていませんか？ 表示されている場合は、オフにするか非表示にします。ブックマークや最近の閲覧履歴で、必要のない個人情報がわかってしまうかもしれませんのでご注意ください。

43. **録画対象のアプリケーションを開き、録画対象でないものは閉じます。**

一部のアプリケーションは起動に時間がかかります。起動中のアプリケーションを録画したビデオを見るほど無駄なことはありません。アプリケーションの起動方法を示すことが不可欠でない場合は、すべてのアプリケーションを起動しておき、キーボードのAlt+Tab キーを使ってアプリケーションを切り替えてください。また、電子メールアプリケーションやブラウザウィンドウなど、不要なアプリケーションはすべて閉じておきます。

44. **録画範囲に合わせてウィンドウとアプリケーションのサイズを変更します。**

切り替えたときに、アプリケーションが選択した録画範囲に表示されるようにしてください。

45. **Camtasia Recorder のデフォルト設定を使用して全画面を録画します。**

Recorder のデフォルト設定では、SmartFocus ズームとパンキーフレームを含む高解像度のマスター録画が保存されます。iPod などの小さな画面サイズで制作する際は、これらのキーフレームの表示が自動的に最適化されます。

46. **マウスを動かすときは、画面上でゆっくり移動させます。**

画面上の範囲に注意を向けようとしてマウスを不規則に動かしたり回転させたりすると、視聴者の注意が散漫になり、イライラさせる場合があるので、そのような動かし方をしないでください。Camtasia の [カーソル効果](#) を使用して、録画後にカーソルを強調しましょう。ハイライトやアニメーションなどを追加できます。

47. **間違えても最初からやり直す必要はありません。**

間違ったボタンをクリックしたり言葉に詰まったりしても、録画を止めて最初からやり直すことはありません。3～5秒間話すのをやめて、失敗したところから始めます。その後 Camtasia を使って、間違えた [部分を切り取ります](#)。タイムライン上の無音の部分を探せば、間違えた箇所がわかります。

48. **画面上にテキストを表示する場合は、読みやすいフォントであることを確認します。**

必要だと思うよりも大きめのサイズのフォントを使用してください。PowerPoint プレゼンテーションを録画する際は特にその配慮が必要です。

49. 1つの長い録画ではなく、複数の短い録画を作成します。
ビデオの長さが5分を超える場合は、複数のビデオに分割してください。

特殊効果の使用について

50. 効果の使用は控えめにします。
オプション機能がたくさんあるからと言って、それを使わなければならないわけではありません。洗練されたプロ仕様のビデオでは、[ビデオの品質を高める](#) ために必要なときだけ効果が使用されています。
51. 使用する画面切り替えは1つのビデオについて1種類だけにします。
異なる [画面切り替え](#) を使うと、視聴者の集中を妨げてしまう恐れがあります。画面切り替えをうまく配置し、適切なタイミングで切り替えれば、視聴者は気づかないはずです。
52. 種類や色、サイズなどがあまり変わらない吹き出しを使用します。
さまざまな色の異なる [吹き出し](#) をたくさん使うと、視聴者の集中を妨げる恐れがあり、出来の悪いビデオに仕上がってしまうかもしれません。
53. タイピングやフォームの入力、アプリケーションの起動待ちなどの静かな時間が長い場合は切り捨てます。
代わりに、[クリップの速度](#) や画面切り替えを使用して、時間の経過を示しましょう。
操作が行われている最初と最後だけ残して、操作していない部分は切り捨ててください。
その後、最初の部分と最後の部分の間に分割して、フェード(ブラック)やキューブ回転の画面切り替えを挿入します。

編集

54. Camtasia のスタートガイドプロジェクトを使用して練習します。
Camtasia にはサンプルプロジェクトが用意されています。このプロジェクトを使用して、[切り取り](#)、[コピー](#)、[貼り付け](#)、[分割](#)、[元に戻す](#)、[やり直す](#) などの基本的な編集機能を使う練習をしてください。[ヘルプ]>[スタートガイドプロジェクトを開く]の順に選択します。
55. 再生ヘッドの機能を学びます。
再生ヘッドは、[タイムライン上の範囲を選択する](#) ために使用します。
範囲を選択するには、緑の開始ポイントまたは赤の終了ポイントをドラッグします。
グレーの再生ヘッドをダブルクリックすると、開始/終了ポイントが再度一点に集まります。
56. オーディオを残したままビデオを切り取る場合は、ビデオとオーディオを分割します。
ビデオの一部分を切り取る必要があり、オーディオは残したい場合は、メディアを右クリックして、[オーディオとビデオを分割]を選択します。その後、オーディオトラックをロックします。
57. 視聴者が最終ビデオを見るとき画面サイズに対応するサイズで編集します。
たとえば iPad でビデオを共有する場合は、iPad の [画面サイズで編集](#) します。
58. ビデオの編集をすべて終えてから、吹き出しやタイトルクリップなどを追加します。

ビデオを共有する

59. 編集を始める前に、ビデオをどのような方法で共有するかを決めます。Camtasia の一部の機能が正しく動作するには、[TechSmith Smart Player](#) が必要です。

60. 共有するには、ビデオを制作する必要があります。
- Camtasia でビデオの作業をしているときは、ビデオプロジェクトを操作しています。共有可能なビデオを作成するには、画面上部にある[共有]ボタンをクリックします。
61. 共有する前に、必ず最初から最後までビデオを見てください。